

平成23年度

わかいやすい予算書



長南保育所



熊野の清水公園



笠森観音堂（国指定重要文化財）

平成23年4月発行

千葉県長生郡長南町

長南町役場 総務課 企画財政室

長 南 町

○ わかりやすい予算書の発刊について	1
○ 予算とは？	2
○ 各会計の予算	3
○ 町の財政はどうなってる！？	4
1. 財政力指数	4
2. 経常収支比率	4
3. 実質公債費比率	5
4. 将来負担比率	5
○ わかりやすい予算書とするために	6
○ わかりやすい予算書の見方	7
 第1章 安心で魅力あるまち（基盤整備）	
道路新設改良事業	8
橋梁新設改良事業	8
道路維持事業	9
道路台帳補正業務	9
境界確定業務	9
管内図の修正	9
 第2章 活気にあふれたまち（産業・雇用）	
病虫害防除対策事業	10
農地流動化奨励補助金交付事業	10
農村漁村活性化プロジェクト支援事業	10
農地・水・環境保全向上対策事業	11
長南町農林業祭	11
地域農業推進基金	11
長南町中小企業資金利子補給補助金	12
商工業振興事業補助金	12
長南町商工会運営補助金	12
緊急雇用創出事業（野見金公園観光促進事業）	13
首都圏自然歩道維持管理	13
長南町観光協会補助金	13
 第3章 豊かな自然と調和した快適なまち（生活環境）	
農業集落排水事業特別会計	14
環境美化事業	14
不法投棄監視員	14
ゴミゼロ	15
ゴミ減量化対策	15
広域市町村圏組合衛生費負担金	15
広域市町村圏組合水道会計負担金	15
九十九里地域水道企業団負担金等	15
水質検査	16
小型合併浄化槽設置整備事業	16
畜犬対策	17
有害鳥獣対策事業	17
住宅・建築物の耐震化	17
巡回バス運行	18
地域公共交通総合計画策定業務委託料等	18
地デジ放送受信対策	18

防災対策	19
防災行政無線の維持管理	19
消防の費用	19
防犯対策	20
交通安全対策	20
町営住宅管理	20
広域市町村圏組合火葬場・斎場事業	20
笠森霊園事業特別会計	21
園内清掃委託	21
芝墓所除草剤散布委託	21
道路側溝改修工事	21
墓所通路暗渠排水工事	21
ガス事業会計	22
原ガスの仕入れ	23
検針などの外部委託	23
白ガス管入替工事	23
宅内工事	23
 第4章 生き生きと元気に暮らせるまち（保健・福祉）	
胸部レントゲン検査	24
胃がん検診	24
子宮がん検診	24
乳がん検診	24
大腸がん検診	25
肺がん(喀痰)検診	25
前立腺がん検診	25
骨粗しょう症予防検診	25
青年の健康診査	26
在宅訪問歯科保健事業	26
健康づくり推進協議会	26
母子健康手帳	26
乳児相談	26
1歳6カ月児健診	26
3歳児健診	27
妊婦乳児健診	27
子ども医療費助成事業	27
結核・精神病医療助成事業	27
予防接種	28
特定健康審査、特定保健指導	28
食生活改善推進事業	28
老人ホーム入所	28
後期高齢者健診	29
長寿祝金	29
老人クラブ活動補助金	29
緊急通報装置の貸出	29
集会施設整備事業補助金	29
出産祝金	29
児童クラブ育成事業	30
ひとり親家庭等医療扶助	30
障害者(児)自立支援事業	30

広域市町村圏組合病院事業	30
国民健康保険特別会計	31
国民健康保険医療給付事業	31
国民健康保険保健事業	32
後期高齢者医療特別会計	32
後期高齢者医療事業	32
介護保険特別会計	33
介護保険給付事業	33
介護保険地域支援事業	33
国民年金	34
保育所運営事業	34
一時保育他子育て支援事業	34
 第5章 人と文化が輝く人間性豊かなまち（教育・体育・文化）	
学習支援指導員配置	35
教育費負担軽減補助事業	35
国際理解教育事業	35
海外交流研修事業	35
キラリ輝く長南っ子事業	35
小学校連携教育事業	35
児童生徒健康診断	36
就学援助	36
遠距離通学費補助事業	36
私立幼稚園就園奨励費補助事業	36
情報教育の充実	36
私立幼稚園園児補助事業	36
住民生活に光をそそぐ交付金事業	37
給食所運営事業	37
社会教育委員会	37
公民館の維持管理	37
同和対策集会所運営事業	38
人権講演会	38
文化祭	38
わくわく体験クラブ	38
公民館主催教室	38
図書室利用促進	39
町PTA連絡協議会補助事業	39
子ども祭り	39
7歳児合同祝い	39
子ども会の活動	39
成人式の開催	39
青少年問題協議会	40
青少年相談員連絡協議会	40
長南町文化協会補助事業	40
袖風保存会補助	40
文化財保護事業	41
資料館管理運営事業	41
青少年健全育成事業	42
社会体育団体育成支援事業	42
社会体育施設維持管理事業	42

社会体育振興事業	43
第6章 共に助け合う、ふれあいのあるまち（行政・協働）	
議会議員の活動	44
監査委員の活動	44
区長、区長代理の報酬等	44
建設委員会	44
町長の交際費	44
役場職員の給与	44
職員の研修費	45
わかりやすい予算書	45
ホームページ	45
電子申請・届出サービス	45
長南町例規集の作成	45
公有財産台帳整備業務委託	45
役場庁舎・設備の保守管理	46
事務機器保守管理	46
庁舎内電話使用料	46
公有車の管理	46
共回事務用品	46
共通印刷製本費	46
共通通信費	47
共通書籍購入費	47
平成24年経済センサス活動調査	47
長南フェスティバル	47
自衛隊父兄会	47
自衛隊協力会	47
戸籍・住民票に関する事務経費	48
住民基本台帳ネットワークシステム経費	48
税金の課税や徴収に関する事務経費	48
選挙管理委員会	48
選挙啓発	49
千葉県議会議員選挙	49
長南町議会議員選挙	49
○ 一般会計(歳入)	50
○ 一般会計(歳出)	51
○ 用語の説明	52
○ 電話番号等一覧表	53

「わかりやすい予算書」の発刊について

町民の皆様には、日頃から長南町のまちづくりにご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

町では、皆様の税金がどのように使われているのかをわかりやすくお知らせするために平成22年度から「わかりやすい予算書」を作成しました。

この「わかりやすい予算書」を通じてまちづくりについて、さらにご理解、ご協力をいただけることを願っています。

『自然が誇り、住むことが誇り、元気なまち 長南』の実現に向けて、さらなる財政健全化を図りながらまちづくりを進めてまいります。



平成23年4月

長南町長 藤見 昌弘

予算とは？

新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、また行政サービスをどのように行うのか計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書で、これを町議会で審議して予算を決めます。

今年度予算

75億6,296万円

町の一般会計予算は41億4,300万円、特別会計と公営企業会計予算を合わせると75億6,296万円となります。（次ページ表ー1参照）

普通、長南町の予算といえば、一般会計予算のことをいい、町の行政サービスの根本的な福祉・教育の行政サービスや、道路・橋梁の整備などを行うための予算です。

主な収入は、町税、地方交付税、国・県支出金、地方債（町の借金）などです。

特別会計予算とは、特定の目的のための会計予算で、国民健康保険税など、特定収入があり、一般会計から切り離して収入、支出を経理する予算のことです。長南町では5つの特別会計があり、特別会計予算の総額は26億2,350万円となっています。

公営企業会計予算とは、民間企業と同じように事業を行い、収益をあげて運営している予算です。

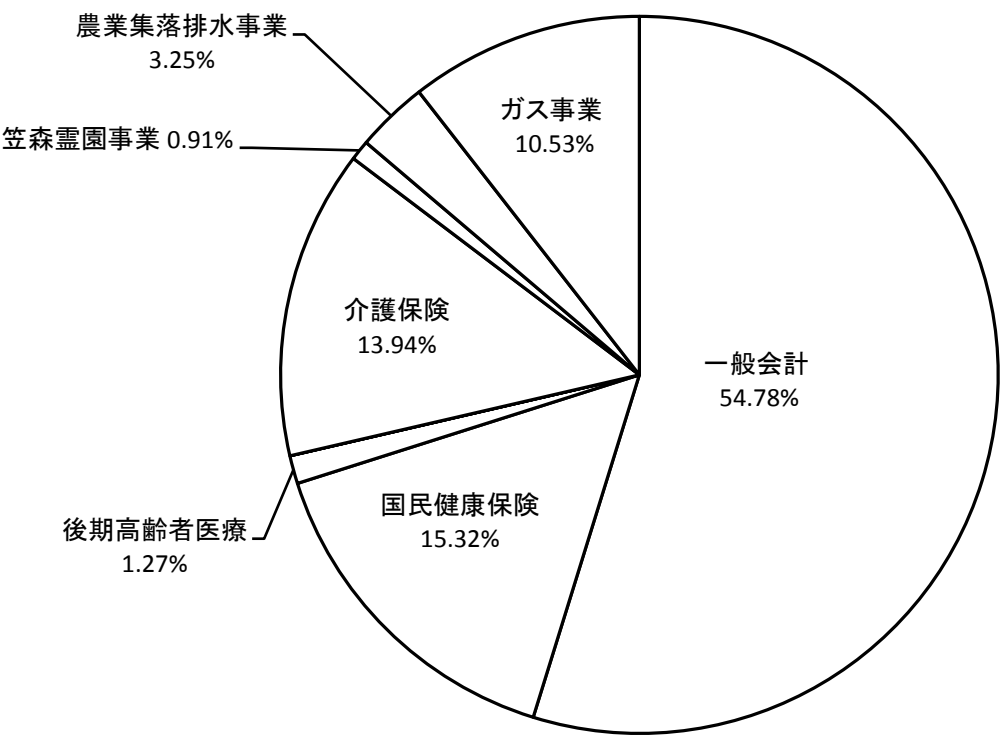
長南町では、ガス事業会計予算があり、収益的収入及び支出は、ガスをご家庭に供給するために要した経費を表わし、資本的収入及び支出は、ガスの施設やガス管の敷設などの工事に要した経費を表わしています。

各会計の予算

■表－1 会計別予算(当初)

会 計 名			平成23年度	平成22年度	増減額	増減率
一般会計			41億4,300万円	37億8,000万円	3億7,650万円	9.6%
特別会計	国民健康保険		11億5,880万円	11億4,900万円	980万円	0.9%
	後期高齢者医療		9,600万円	1億600万円	△1,000万円	△9.4%
	老人保健		0万円	100万円	△100万円	皆減
	介護保険		10億5,390万円	9億6,570万円	8,820万円	9.1%
	笠森霊園事業		6,860万円	6,500万円	360万円	5.5%
	農業集落排水事業		2億4,620万円	2億6,140万円	△1,520万円	△5.8%
企業会計	ガス事業	収益的收入	5億5,415万円	5億6,607万円	△1,192万円	△2.1%
		収益的支出	5億5,364万円	5億6,712万円	△1,348万円	△2.4%
		資本的收入	6,171万円	4,136万円	2,035万円	49.2%
		資本的支出	2億4,282万円	2億1,058万円	3,224万円	15.3%

■ 図－1 予算割合(平成23年度)



町の財政は怎么样了！？

市町村の財政状況が健全であるかを人間の体に置きかえて考えると、健康状態を判断するための指標(指数)が、「実質赤字比率」「連結実質赤字比率」「実質公債費比率」「将来負担比率」です。

夕張市の破綻をきっかけに「財政健全化法」が成立し、自治体財政の悪化の度合いを判断するために、これらの指標を使って「早期健全化基準」と「財政再生基準」の2つの基準を設けています。

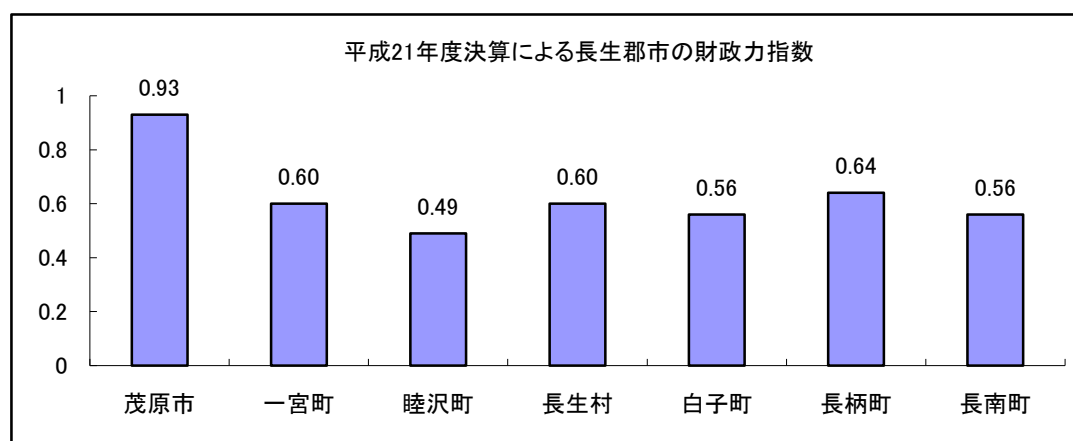
このうち、「実質赤字比率」と「連結実質赤字比率」は、長生郡市の市町村は赤字がありませんので、計上されていません。

1. 財政力指数

地方公共団体の財政力の強弱を示す指数で、「1」に近いほど財政に余裕があるとされています。

数値が「1」であれば、100%自主財源で、賄うことができます。

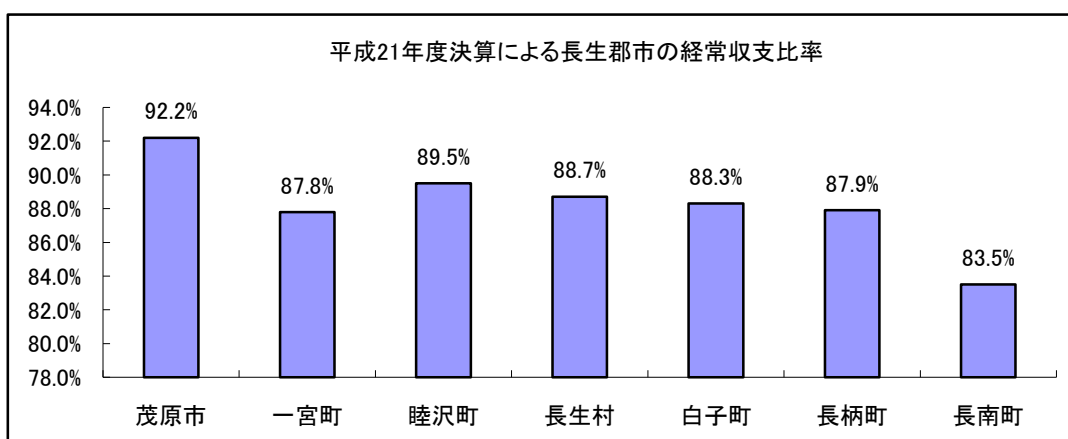
長南町は「0.56」ですので、56%を町税や使用料金などの自主財源で賄っており、残りの44%を交付税や補助金などの依存財源で補っていることになります。



2. 経常収支比率

町税や地方交付税など毎年決まって入る経常的な収入に対して、人件費や扶助費など毎年決まって支出されるお金の割合を示す指標で、数値が「100%」の場合、その年に自由に使えるお金は「ゼロ」ということになります。

長南町では、「83.5%」なので、自由に使えるお金は、「16.5%」になり、あまり余裕がない状況です。総務省の指導では、75%を上回らないことが望ましいとされています。

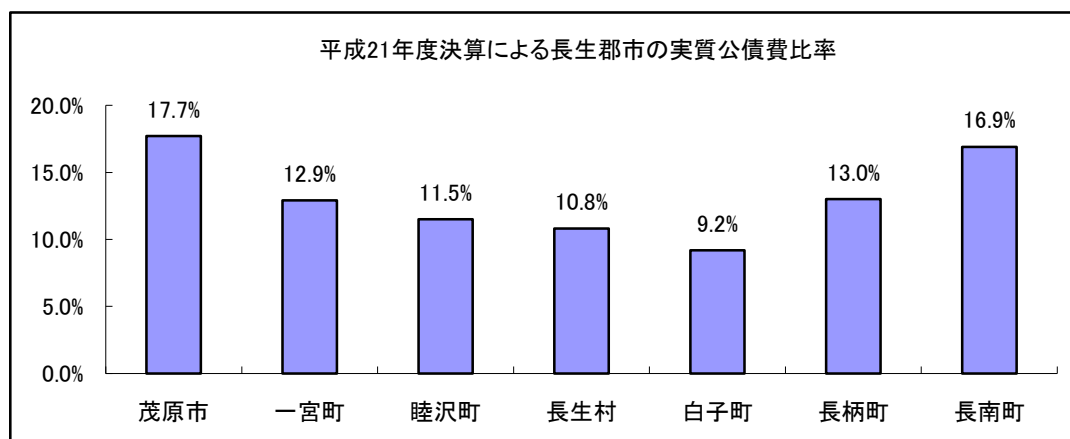


3. 実質公債費比率

借入金の返済に充てた実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準的な財政規模に占める割合を指標化したものが実質公債費比率です。

一般会計、特別会計などすべての会計にわたり計算され、借金返済の負担が25%以上になると財政健全化計画を策定し、早期健全化を目指すことになり、35%を超えると法律に基づく財政再生団体(例: 夕張市)として、国の管理下で財政の再建を目指すことになります。

長南町は「16.9%」で、早期健全化基準を下回ってはいますが、今後も借入額を抑え、財政健全化を進めていきます。

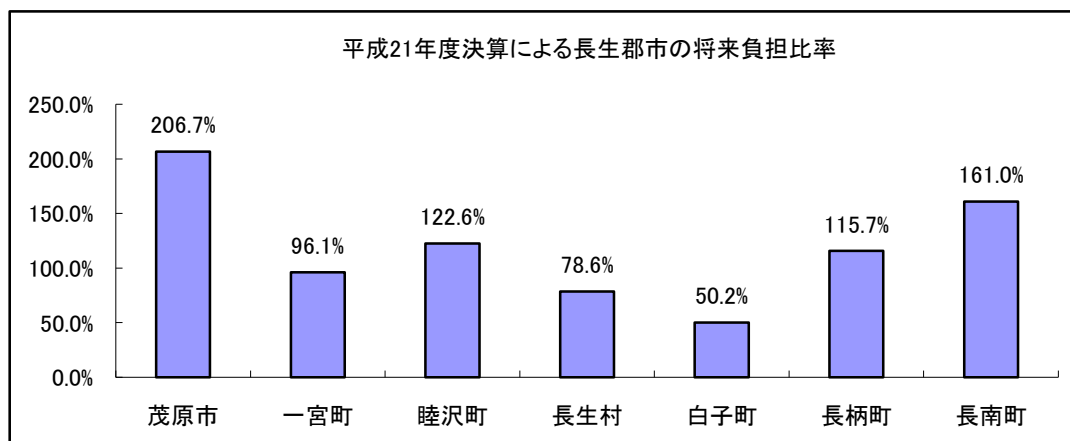


4. 将来負担比率

町の借入金や将来支払うことになる負担金などが現時点でどの程度の割合になるかを示す指標で、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示すものです。

将来負担比率が350%を超えると早期健全化基準を上回り、実質公債費比率と同様に財政健全化計画を策定しなければなりません。

長南町は、「161.0%」で高い状況にありますが、今後は借入額を抑え、将来に負担のかからない財政運営を目指します。



わかりやすい予算書とするために

1. 事業別にまとめました。

従来の予算書の構成は、費用の性質別でまとめられていますので、個々の事業にどのくらい費用がかかっているのかが見えにくくなっています。

そこで、事業ごとにまとめることで、個々の事業を実施するのに必要な費用はどのくらいか、財源は何が使われるのか、どんな用途に使われるのかをわかりやすくしました。

2. 事業を6分野にまとめました。

数多く実施する事業を、町の総合計画にかかげる6つの基本方針に区分しました。

1	安心して魅力あふれるまち (基盤整備)	圏央道の整備効果を活用した広域的な交流促進と、利便性を高める交通網の充実を図り、快適で魅力的な町を目指します。
2	活気にあふれたまち (産業・雇用)	農林業、商工業、観光などの各産業・事業が連携し、刺激し合う仕組みを構築して活気のある町を目指します。
3	豊かな自然と調和した快適なまち (生活環境)	豊かな自然を守りつつ、町民が町の産業を支える仕組み作りを通じて、資源と調和した新しい長南町の可能性と発展を目指します。
4	生き生きと元気に暮らせるまち (保健・福祉)	町民が健康を保ち、社会の担い手としていつまでも活躍し、住み慣れた環境で元気に暮らせる町を目指します。
5	人と文化が輝く人間性豊かなまち (教育・体育・文化)	芸術・文化活動、体育・スポーツなどの生涯学習を積極的に展開するとともに、子供たちが心豊かでたくましく、常に成長する気持ちを持ち続けられる町を目指します。
6	共に助け合う、ふれあいのあるまち (行政・協働)	環境や個性が異なる住民一人ひとりが、お互いの人格を尊重し、助け合い、支えあう精神をより確かにし、生きる喜びを共感できる町をめざします。

わかりやすい予算書の見方

<div data-bbox="248 667 1050 770"><div>大腸がん検診</div><div>160 万円</div></div> <div data-bbox="863 801 1011 835">保健福祉室</div> <div data-bbox="245 851 1023 931">40歳以上の方を対象に、実施しています。 自宅で2日間分の便を採取し、便の潜血反応を検査します。</div> <div data-bbox="240 992 373 1028">主な経費</div> <div data-bbox="240 1041 531 1171">消耗品 1 万円 検診委託料 143 万円 電算委託料 16 万円</div> <div data-bbox="240 1232 309 1267">財源</div> <div data-bbox="240 1281 707 1361">自己負担金 53 万円 町負担金 107 万円</div>	<div>事業名</div>
	<div>事業を実施するための必要な費用 (事業費)</div>
	<div>事業を担当する室 等の名前</div>
	<div>事業の内容</div>
	<div>費用の使用用途</div>
	<div>事業を実施するための財源 (資金源)</div>

第1章 安心で魅力あるまち（基盤整備）

道路新設改良事業

5,150 万円

地域整備室

主要町道の整備や道路利用が多く生活に密接な一般町道を中心に、道路の拡幅や舗装工事などの整備を行い、道路機能の向上と、より利便性の高い道路整備に努めます。なお今年度の工事は、継続して工事を進めている町道利根里線（坂本地先）の改良工事を計画しております。

主な経費

道路改良工事費	5,000 万円
電柱移転補償費等	150 万円

財源

町債	5,000 万円
町負担額	150 万円



橋梁新設改良事業

2,500 万円

地域整備室

老朽化による橋梁の架け替えや狭い幅員による橋梁の拡幅により、交通の安全を図るよう橋梁の整備に努めます。なお今年度は南郷橋（水沼地先）の架替工事を計画しています。

主な経費

橋梁架替工事	2,430 万円
電柱移転補償費等	70 万円

財源

地域づくり基金繰入金	2,500 万円
------------	----------



道路維持事業

1,420 万円

地域整備室

皆様が利用している道を安全に通行出来るように、舗装・排水などの傷んでいる箇所の維持・修繕を行っています。また年一回実施している道路愛護・川をきれいにする運動の報償、補修用資材の提供やシルバー人材センターに委託し、道路の草刈りや側溝清掃なども行っています。

主な経費

道路愛護・川をきれいに する運動報償費	110 万円
道路維持管理委託料	140 万円
道路維持工事	1,000 万円
原材料費	170 万円

財源

町負担額	1,420 万円
------	----------



道路台帳補正業務

700 万円

地域整備室

約390kmある町道を台帳(平面図)にして管理しており、道路改良後の道路など、この台帳を修正するための経費です。

主な経費

道路台帳補正委託料	700 万円
-----------	--------

財源

町負担額	700 万円
------	--------

境界確定業務

200 万円

地域整備室

道路・水路などの公共用地と私有地との境界を明確にするための業務で、個人申請となります。

主な経費

境界確定委託料	200 万円
---------	--------

財源

町負担額	200 万円
------	--------

管内図の修正

180 万円

地域整備室

土地改良事業等により地形が変更となった部分の管内図の修正を行います。現在の管内図は平成8年当時の地形のものを使用、販売しています。

主な経費

委託料	180 万円
-----	--------

財源

町負担額	180 万円
------	--------

第2章 活気にあふれたまち（産業・雇用）

病害虫防除対策事業

331 万円

産業振興室

稲作の経営安定及び品質向上を図るため、無人ヘリコプターを利用した水稻病害虫防除を実施します。安全性の高い散布農薬を選定し、農薬の飛散防止にも一層の注意をはらい、7月中旬から下旬にかけて、予定散布面積580haについて実施予定です。

町では事業費の一部を補助します。

主な経費

水稻病害虫防除事業補助金	315 万円
赤カビ行病防除事業補助金	16 万円

財源

町負担額	331 万円
------	--------

農地流動化奨励補助金交付事業

153 万円

産業振興室

農業振興地域内農用地等の有効利用と担い手農家の育成目的で、農地に賃借権を設定し耕作する者に対し、補助金を交付します。

主な経費

農地流動化奨励補助金	
3年以上6年未満(新規)	18 万円
(10a当り・3千円)	
6年以上(新規)	90 万円
(10a当り・1万円)	
6年以上(再設定)	45 万円
(10a当り・5千円)	

財源

町負担額	153 万円
------	--------

農村漁村活性化プロジェクト支援事業

4,230 万円

産業振興室

坂本(利根里)地区の区画整理事業に伴う年度実施設計業務委託・ほ場整備工事と施工監理業務委託及び換地計画策定業務委託事業です。

主な経費

年度実施設計業務委託料	110 万円
ほ場整備工事費	3,370 万円
換地計画策定業務委託料	150 万円
施工監理業務委託料	350 万円
既設管移設補償費	90 万円
電柱移設補償費	160 万円

財源

国庫補助金	2,210 万円
県補助金	398 万円
分担金	759 万円
町負担額	863 万円

農地・水・環境保全向上対策事業

588 万円

産業振興室

過疎化や高齢化などに伴う集落機能の低下により、適切な保全管理が困難になってきている農地や農業用水などの資源や環境の保全、質的向上に取り組む活動団体を支援する事業で平成19年度から実施しています。

活動団体は区域の田畑の面積に応じて交付金が受けられます。

主な経費

共同活動支援負担金	538 万円
営農基礎支援負担金	5 万円
先進的営農支援負担金	45 万円

財源

町負担額	588 万円
------	--------

長南町農林業祭

45 万円

産業振興室

長南町農林業者の生産意欲と農林業経営技術の向上を図るとともに、町民の皆さんに農林業の紹介と地域内の農林産物の消費拡大及び理解を深め一層の発展に資するため、長南町フェスティバルと併せ開催します。

主な経費

農林業祭実行委員会補助金	45 万円
--------------	-------

財源

町負担額	45 万円
------	-------

地域農業推進基金

4,000 万円

農業推進室

全農家参加型の法人による営農組合の確立を目指して、耕作放棄地の解消や後継者の育成を図り、地域営農組織等の施設整備を推進するための基金です。

主な経費

基金積み立て	4,000 万円
--------	----------

財源

町負担額	4,000 万円
------	----------



長南町中小企業資金利子補給補助金

100 万円

産業振興室

町内中小企業の振興のため、町内に店舗等を有する会社及び個人が経営基盤の確立と近代化、安定化等のため金融機関から融資を受けた資金の利子について利子補給を行います。設備改善資金については借入限度額3,000万円を限度に、貸付利息の1/2、2%を、季節資金については借入限度額1,000万円を限度に、貸付利息の1%を限度に利子補給を行います。

主な経費

設備改善資金利子補給補助金	50 万円
季節資金利子補給補助金	50 万円

財源

町負担額	100 万円
------	--------

商工業振興事業補助金

60 万円

産業振興室

町が主催する長南フェスティバル開催時に実施する抽選会賞品の経費を商工会に補助します。

主な経費

補助金	60 万円
-----	-------

財源

町負担額	60 万円
------	-------



長南町商工会運営補助金

324 万円

産業振興室

小規模事業者を対象に、商工業振興施策の普及と中小企業の相談所として各種の経営相談に応じます。また、地域に即した事業を展開し、町全体の活性化を図ることを目的とする商工会に補助します。

主な経費

補助金	324 万円
-----	--------

財源

町負担額	324 万円
------	--------

緊急雇用創出事業(野見金公園観光促進事業)

414 万円

産業振興室

緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し、これまで整備できなかった園内の散策路や案内看板、休憩用のベンチ等を各所に設け、四季折々の草花を植栽し景観を高めるなどして野見金公園の観光促進を図ります。

主な経費
委託料

414 万円

財源
県補助金

414 万円



首都圏自然歩道維持管理

57 万円

産業振興室

県立笠森鶴舞自然公園内を通る首都圏自然歩道(関東ふれあいの道)に設置された施設の点検及び事故防止のための巡視、施設の軽微な補修、歩道の草刈りや清掃などを毎月実施します。

主な経費
委託料

57 万円

財源
町負担額

57 万円

長南町観光協会補助金

190 万円

産業振興室

長南町の観光振興のためのイベントを開催します。主催事業は花火大会ですが、今後、野見金公園における桜やアジサイの時期に合わせて地域の活性化につながるような催しの検討を進めます。

主な経費
補助金

190 万円

財源
町負担額

190 万円



第3章 豊かな自然と調和した快適なまち（生活環境）

農業集落排水事業特別会計

2億4,620万円

産業振興室

農業集落排水事業については、豊栄東部地区、芝原地区、給田地区の3地区で供用しています。各家庭からの生活排水を処理場で浄化し、きれいな水にして川に放流しています。また、発生した汚泥については肥料化して農地還元を図っています。

財源は、使用者からの利用料や一般会計からの繰入金で運営しています。

主な経費

使用料等管理事務経費	228 万円
処理施設光熱費	1,490 万円
施設修繕費	500 万円
処理施設維持管理委託	1,499 万円
管路施設維持等工事費	225 万円
圏央道移設工事	3,800 万円
償還金(元金・利息)	1億6,364 万円
人件費等	414 万円
予備費	100 万円

財源

施設使用料	4,136 万円
加入分担金	84 万円
一般会計繰入金	1億6,500 万円
圏央道移設工事補償	3,800 万円
繰越金	100 万円

環境美化事業

580 万円

地域整備室

きれいな町づくりを推進する目的から、美化作業員を雇用し、町道の草刈りや公園等のゴミの回収、不法投棄された家電品等の回収を行っています。

主な経費

美化作業員賃金	497 万円
美化作業用消耗品	10 万円
傷害保険料	9 万円
作業車維持費	15 万円
燃料代	31 万円
不法投棄処理委託料	10 万円
家電リサイクル処理料金	8 万円

財源

町負担額	580 万円
------	--------

不法投棄監視員

24 万円

地域整備室

自然環境の破壊のおそれのある不法投棄を未然に防止し、町民の快適な生活環境を保全するため、不法投棄監視員5名を委嘱してパトロールを実施しています。

主な経費

不法投棄監視員報償費	24 万円
------------	-------

財源

県補助金	12 万円
町負担額	12 万円

ゴミゼロ

26 万円

地域整備室

ごみの散乱防止と資源の有効活用を図り、環境保全に対する意識の高揚を図る目的から、関東地方環境美化運動の日(通称「ゴミゼロの日」)に合わせ毎年5月30日に近い日曜日に、町内一斉に清掃作業を実施しています。

主な経費

収集用ごみ袋購入費	3 万円
奉仕作業従事者傷害保険	11 万円
ごみ回収業者報償費	10 万円
ごみ回収業者昼食代	2 万円

財源

町負担額	26 万円
------	-------

ゴミ減量化対策

7 万円

地域整備室

家庭から発生するごみの減量を図り、環境保全と健康で明るい家庭生活の確保を目的として、生ゴミを堆肥化する容器(機器)を購入された方に補助金を交付しています。補助金は購入金額の1/2でコンポスト2,500円、微生物処理容器2,000円、電気式処理機15,000円が限度額となっています。

主な経費

ごみ減量化対策施設	
設置補助金	7 万円

財源

町負担額	7 万円
------	------



広域市町村圏組合衛生費負担金

8,418 万円

地域整備室

広域市町村圏組合環境衛生課では、家庭から出されるゴミ等の処理を行っています。その運営に係る主な財源は、構成市町村からの負担金等によるものです。

主な経費

負担金	8,418 万円
-----	----------

財源

町負担額	8,418 万円
------	----------

広域市町村圏組合

2,680 万円

水道会計負担金

企画財政室

広域水道部では、需用者の皆様に安心して飲んでいただける水道水を供給するため様々な業務を行っています。その運営に係る主な財源は、構成市町村からの負担金等によるものです。

主な経費

負担金	2,680 万円
-----	----------

財源

町負担額	2,680 万円
------	----------

九十九里地域

1,560 万円

水道企業団負担金等

企画財政室

九十九里地域水道企業団では、水道用水を供給するため施設の建設及び維持管理並びにこれに附随する事務を行っています。これらの経費は、構成市町村の負担割合に応じた負担金、出資金等で支弁されています。

主な経費

負担金	376 万円
出資金	1,184 万円

財源

町負担額	1,560 万円
------	----------

水質検査

177 万円

地域整備室

農業用水や生活用水として使用される河川や地下水等の水質汚濁の状況を継続的に把握するため、下記のとおり水質調査を実施しています。

1. 河川等水質調査 河川17箇所及び工業団地調整池
2. 地下水調査 井戸水5箇所
3. ゴルフ場水質調査 5ゴルフ5地点

主な経費

水質調査等委託料

177 万円

財源

町負担額

177 万円

小型合併浄化槽設置整備事業

1,103 万円

地域整備室

生活排水による公共水域の水質汚濁を防止するため、家庭用小型合併浄化槽(5人槽～10人槽)を設置する場合に下記のとおり補助金を交付しています。

1. 新築の場合 人槽に関係なく一律 9万円
2. 汲み取り転換(交換) 5人槽 37万1千円 7人槽 41万7千円 10人槽 52万円
(汲み取り槽を撤去した場合 10万円加算)
3. 単独浄化槽転換(交換) 5人槽 40万5千円 7人槽 46万8千円 10人槽 59万4千円
(単独浄化槽を撤去した場合 18万円加算)

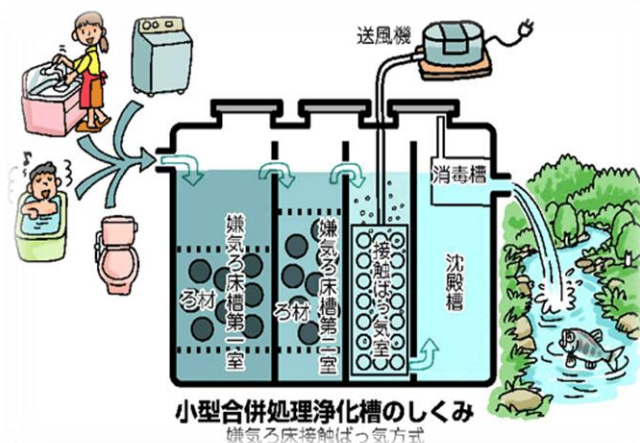
主な経費 補助金

1,103 万円

財源

国補助金
県補助金
町負担額

253 万円
362 万円
488 万円



畜犬対策

28 万円

地域整備室

狂犬病予防法に基づく畜犬の管理や、飼い主の方が予防接種を容易に受けることができるように、町内13箇所で登録されている約750頭を対象に、集合注射を行っています。



主な経費

狂犬病予防接種事務経費	15 万円
畜犬登録・狂犬病予防注射 台帳管理委託料	13 万円

財源

町負担額	28 万円
------	-------

有害鳥獣対策事業

136 万円

地域整備室

近年、急増しているイノシシ、ハクビシン、あらいぐま等の有害鳥獣による農作物の被害対策として、イノシシについては、年2回の銃による捕獲作業、捕獲檻の管理、防護柵を設置した団体への補助を実施します。その他の有害鳥獣については、捕獲檻の貸出しを行っています。また、有害鳥獣を捕獲していただいた方に報奨金を交付します。

主な経費

有害鳥獣駆除報償	26 万円
イノシシ餌代	10 万円
有害鳥獣駆除賠償保険料	10 万円
イノシシ防護柵補助金	60 万円
捕獲報奨金	30 万円

財源

県補助金	80 万円
町負担額	56 万円



住宅・建築物の耐震化

561 万円

地域整備室

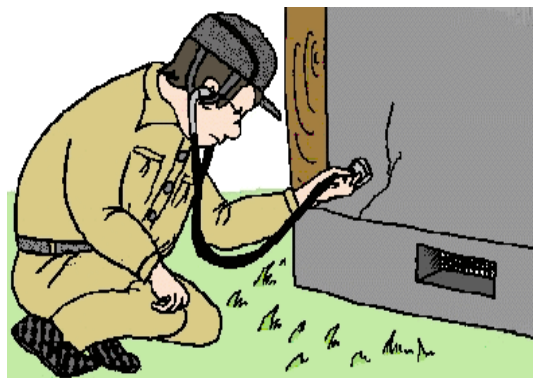
町の定めた耐震改修促進計画に基づき、町内の建築物及び一般住宅の耐震化を推進するため、住宅の耐震診断を行った方に1戸あたり6万円を限度として補助金を交付します。また、住民の方が利用する施設の耐震性を確認するため、中央公民館および資料館の耐震診断を実施します。

主な経費

戸建住宅耐震診断補助金	60 万円
公共施設耐震診断委託料	501 万円

財源

国補助金	137 万円
県補助金	15 万円
町負担額	409 万円



巡回バス運行 1,566 万円

政策室

バス路線の廃止及び便数の減少に伴う住民の交通手段確保のため巡回バスを運行します。

また、バス運行に関し必要な調査、研究及び具体策について検討を行う巡回バス運行検討委員会を開催します。

主な経費

運行委託料	1,550 万円
検討委員13名の報償費	16 万円

財源

巡回バス利用料	95 万円
町負担額	1,471 万円



地域公共交通総合計画 1,300 万円

策定業務委託料等

政策室

地域公共交通の課題解決のため、地域公共交通の現況や利用者ニーズ調査・分析等の実態調査や将来推計等により、今後の方針や具体的方策を盛り込んだ地域公共交通計画を策定します。

主な経費

委託料	1,300 万円
委員報償費	47 万円

財源

町債	1,300 万円
町負担額	47 万円

地デジ放送受信対策

2億6,306 万円

企画財政室

地上デジタル放送の電波が届きにくい難視地域に対し、難視解消に向けての無線共聴施設を新規に設置するなどの費用です。

主な経費

無線共聴施設設置工事費	2億5,892 万円
電柱共架料	336 万円
無線局用地賃借料	8 万円
電波利用料	23 万円
電気料	26 万円
その他の経費	21 万円

財源

国補助金	1億7,484 万円
NHK助成金	2,074 万円
町負担額	6,748 万円



防災対策 93 万円

総務室

いつ起こるかわからない災害から町民の財産や生命を守るための防災施設等の整備や防災訓練活動の費用、また、自分たちのまちは自分たちが守るという強い志しをもった行政区(自主防災組織)に対して、補助金を交付しています。

主な経費

防災会議委員等報酬	
・費用弁償	4 万円
防災訓練経費	35 万円
自主防災組織育成補助金	54 万円

財源

町負担額	93 万円
------	-------

防災行政無線の維持管理 710 万円

総務室

防災行政無線は、役場から野見金中継局を経て、43の屋外子局と各家庭に貸与している戸別受信機に電波を送り、災害時の緊急放送や町からのお知らせなどを放送しています。戸別受信機は、1世帯に1台無償で貸与しています。

主な経費

保守委託管理経費	436 万円
電気料	36 万円
修繕料	10 万円
電波利用料	61 万円
子局土地賃借料	2 万円
戸別受信機購入費	9 万円
その他(バッテリー交換)	156 万円

財源

町負担額	710 万円
------	--------

消防の費用 1億5,945 万円

総務室

皆さんの財産や生命を守るために、長生郡市広域市町村圏組合の消防署や消防団が活動するための費用です。

主な経費

常備消防費	1億4,105 万円
非常備消防費(消防団)	1,017 万円
消防施設費 (消防機庫、消火栓等)	823 万円

財源

町負担額	1億5,945 万円
------	------------



防犯対策

575 万円

総務室

夜間の防犯対策のために、電柱に設置してある防犯灯の電気料、蛍光灯交換修繕及び新規設置工事等の経費です。



主な経費

防犯灯の電気料(1287基)	343 万円
防犯灯の修繕料	170 万円
防犯灯の新規設置工事費	36 万円
その他の経費	26 万円

財源

町負担額	575 万円
------	--------

町営住宅管理

88 万円

地域整備室

町営住宅(長南・豊原)の維持・管理をするための費用です。

主な経費

町営住宅修繕料	10 万円
町営住宅建物火災保険料	10 万円
町営住宅浄化槽等	
維持管理委託料	18 万円
町営住宅維持修繕工事	50 万円

財源

住宅使用料	88 万円
-------	-------

交通安全対策

491 万円

総務室

町民の方が安心して通行できるよう、警察や関係機関との協力により、交通安全施設(カーブミラー、ガードレール、区画線及び道路標示等)の整備や春秋交通安全週間に合わせ町主要交差点において啓発活動を実施しています。

また、交通安全教育の一環として、町内の小中学生を対象に交通安全ポスターコンクールを実施しています。

主な経費

交通安全施設工事	400 万円
交通安全関係補助金	59 万円
交通安全啓発物資	22 万円
ポスターコンクール報償	10 万円

財源

交通安全対策交付金	250 万円
町負担額	241 万円

広域市町村圏組合 火葬場・斎場事業

3,381 万円

地域整備室

広域市町村圏組合長南聖苑では、火葬・斎場事業を行っています。その運営に係る主な財源は、構成市町村である茂原市、長南町、長柄町の1市2町からの負担金等によるものです。

主な経費

負担金	3,381 万円
-----	----------

財源

町負担額	3,381 万円
------	----------

笠森霊園事業特別会計

6,860 万円

笠森霊園管理事務所

町営笠森霊園の墓所使用者の墓所使用諸手続きや施設等（管理棟、トイレ等）の維持管理を行っています。園内の清掃、土手の草刈り、芝生墓所の芝刈り等の作業については管理事業組合に委託し、また各施設の修繕や園内の土木工事を実施し、来園者の利便性向上を図っています。

主な経費

職員給料、共済掛金など	1,251 万円
非常勤職員賃金	157 万円
消耗品費	121 万円
高熱水費	222 万円
郵便料	104 万円
管理料電算処理委託料	196 万円
園内清掃委託料	1,300 万円
芝生墓所除草剤散布委託料など	186 万円
霊園管理システムリース料	120 万円
消費税	95 万円
一般会計繰出金	1,200 万円
修繕費	117 万円
工事請負費	1,050 万円
その他経費	741 万円

財源

墓所管理料等	5,224 万円
笠森霊園財政調整基金繰入金	1,521 万円
前年度繰越金など	115 万円

主な事業内容

①園内清掃委託

1,300 万円

笠森霊園管理事務所

霊園内の清掃、土手の草刈、芝生墓所の芝刈り、墓所通路の除草、植木の刈込、通路の碎石敷き等の作業を管理事業組合に委託しています。

主な経費

委託料	1,300 万円
-----	----------

財源

墓所管理料	1,300 万円
-------	----------

③道路側溝改修工事

525 万円

笠森霊園管理事務所

園内道路わきの老朽化した側溝及び舗装の改修を行い、墓参者の安全確保を図ります。

主な経費

工事請負費	525 万円
-------	--------

財源

笠森霊園財政調整基金	525 万円
------------	--------

②芝生墓所除草剤

81 万円

散布委託 笠森霊園管理事務所

芝生墓所に発生する雑草に対して、労力の省力化と適切な維持管理を行うため、除草剤の散布を業者に委託しています。

主な経費

委託料	81 万円
-----	-------

財源

笠森霊園財政調整基金	81 万円
------------	-------

④墓所通路暗渠

525 万円

排水工事 笠森霊園管理事務所

墓所通路の排水不良で墓参が不便になっている箇所について、暗渠排水工事を実施し、排水不良を改善し、墓参者の足元の安全を確保します。

主な経費

工事請負費	525 万円
-------	--------

財源

笠森霊園財政調整基金	525 万円
------------	--------

ガス事業会計

7億9,645 万円

ガス事業室

長南町・睦沢町を供給区域とし、都市ガスを供給しています。
両町あわせて4,625戸に供給し、年間販売量は7,420,000m³を見込んでいます。

また、古いガス管(白ガス管)の入替工事も積極的に進めています。

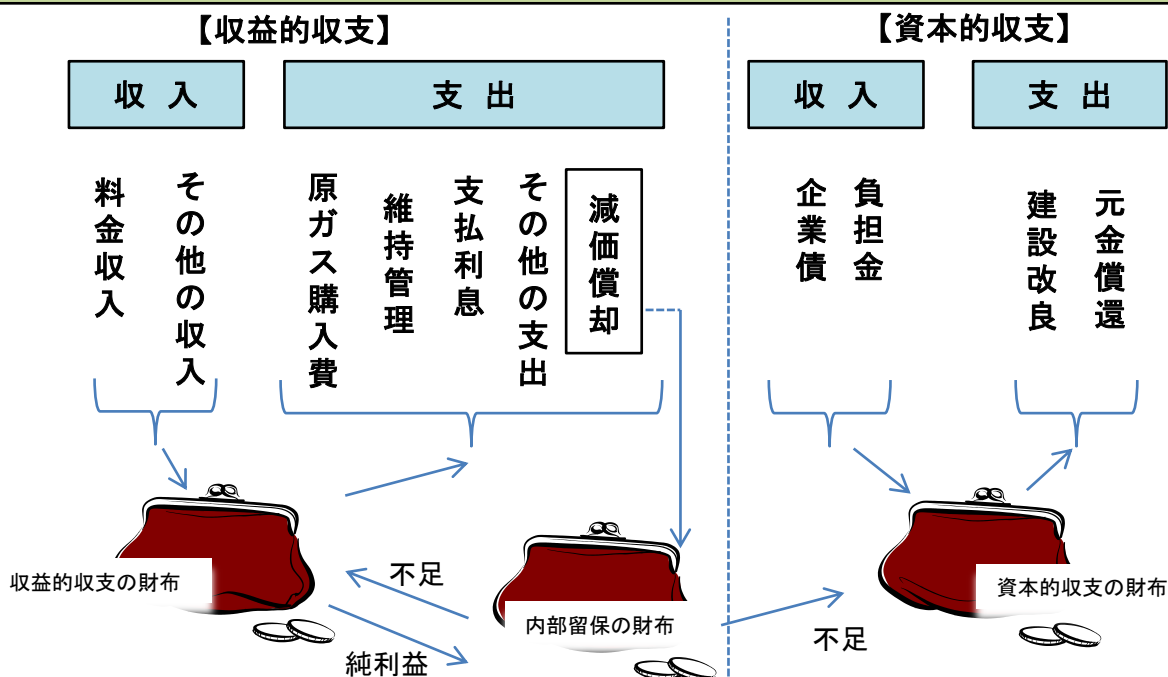
主な経費

原ガスの仕入	2億9,981 万円
人件費	5,581 万円
電気・水道・通信費	277 万円
供給設備の修繕費	783 万円
検針など外部委託費	1,842 万円
消耗品費	535 万円
賃借料	800 万円
資産除却による除却損	309 万円
減価償却費	1億1,975 万円
宅内工事費	1,509 万円
本管等の工事費	1億5,136 万円
ガスメーター等の資産購入費	965 万円
一般会計等への工事負担金	4,210 万円
借入金の返済(利息)	1,014 万円
借入金の返済(元金)	2,767 万円
消費税及び地方消費税	19 万円
予備費	1,000 万円
その他	942 万円

財源

ガス料金	5億3,735 万円
宅内工事前受金	1,611 万円
企業債(借入金)	5,000 万円
管移設などの補償費	1,170 万円
減価償却費など補てん財源	1億8,110 万円
その他	19 万円

企業会計(お財布)のしくみ



主な事業内容

①原ガスの仕入

2億9,981万円

ガス事業室

各需要家にガスを供給する為、関東天然瓦斯開発(株)、合同資源産業(株)の2社から年間7,682,000m³の原ガスを購入します。

主な経費

原ガス購入代 2億9,981 万円

財源

ガス料金 2億9,981 万円

③白ガスパ入替工事 1億5,136万円

ガス事業室

ガスパは敷設して30年以上経過しましたので、2020年度を目標に地震に強く、腐食しないポリエチレン管に入れ替える工事を実施して、経年管対策を進めています。

主な経費

工事請負費 1億5,136 万円

財源

企業債(借入金) 5,000 万円
減価償却費などの補てん財源 1億136 万円

②検針などの外部委託 1,842 万円

ガス事業室

メーター検針、法定により義務付けられている本支管漏えい調査、消費機器調査などを外部委託にて行っており、安心・安全なガスの供給に努めます。

主な経費

メーター検針委託費 515 万円
本支管漏えい調査委託費 124 万円
消費機器調査委託費 436 万円
保守点検委託料 767 万円

財源

ガス料金 1,842 万円

④宅内工事 1,509 万円

ガス事業室

宅地内のガスパはお客様の財産です。新設・増設工事のほか既設管は敷設して30年以上経過しましたので、地震に強く、腐食しないポリエチレン管に入れ替えを勧めています。

主な経費

受注工事費 1,509 万円

財源

宅内工事前受金 1,509 万円



第4章 生き生きと元気に暮らせるまち（保健・福祉）

胸部レントゲン 検査 159 万円

保健福祉室

40歳から64歳までの方は、健康増進法に基づき、肺の深部にできる腫瘍等の有無を検査します。64歳以上の方は、感染症予防法に基づき、主として肺結核や肺炎等の炎症の有無を検査します。検診車を男性用と女性用に分け、受診しやすいよう配慮しています。

（40～64 歳：肺がん検診、65 歳以上：結核検診）

主な経費

検診委託料	131 万円
電算委託料	28 万円

財源

自己負担金(40～64歳)	21 万円
国保繰入金	26 万円
町負担額	112 万円

子宮がん検診 266 万円

保健福祉室

子宮がんのリスクの高い20歳以上の方を対象に、医師が子宮頸部の細胞を採取し、がん細胞の有無を検査します。

主な経費

検診委託料	248 万円
電算委託料など	18 万円

財源

自己負担金	34 万円
国保繰入金	124 万円
町負担額	108 万円



胃がん検診 374 万円

保健福祉室

40歳以上の方を対象に、バリウムによる検査を実施しています。検診車を男性用と女性用に分け、受診しやすいよう配慮しています。

主な経費

消耗品など	2 万円
検診委託料	347 万円
電算委託料	25 万円

財源

自己負担金	40 万円
国保繰入金	173 万円
町負担額	161 万円

乳がん検診 292 万円

保健福祉室

30歳以上の女性の方を対象に、30代は超音波（エコー）検査、60歳以上はレントゲン（マンモグラフィー）検査、40代及び50代は超音波検査とレントゲン検査を隔年に行う交互検診により実施しています。

主な経費

検診委託料	271 万円
電算委託料など	21 万円

財源

自己負担金	35 万円
国保繰入金	136 万円
町負担額	121 万円



大腸がん検診 163 万円

保健福祉室

40歳以上の方を対象に、実施しています。自宅で2日間分の便を採取し、便の潜血反応を検査します。

主な経費

消耗品など	3 万円
検診委託料	144 万円
電算委託料	16 万円

財源

自己負担金	52 万円
国保繰入金	72 万円
町負担額	39 万円

前立腺がん検診 97 万円

保健福祉室

50歳以上の男性の方を対象に、血液検査により実施しています。特定健康診査と同時実施しています。

主な経費

検診委託料	87 万円
電算委託料など	10 万円

財源

自己負担金	22 万円
国保繰入金	43 万円
町負担額	32 万円

肺がん（喀痰）検診 61 万円

保健福祉室

40歳以上で、喫煙指数（1日の喫煙本数×喫煙年数）が600以上の方若しくは、40歳以上で6か月以内に血痰があった方を対象に実施しています。自宅で3日分の痰を採取し、肺の入口にできるがん細胞の有無を検査します。

主な経費

検診委託料	52 万円
電算委託料	9 万円

財源

自己負担金	8 万円
国保繰入金	26 万円
町負担額	27 万円

骨粗しょう症 予防検診 30 万円

保健福祉室

女性は骨粗しょう症にかかるリスクが高いため20・25・30・35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性を対象にかかとの骨に超音波をあてる方法で実施しています。

主な経費

指導用冊子など	1 万円
郵便料	1 万円
骨粗しょう症予防検診委託料	19 万円
骨粗しょう症予防検診電算委託料	9 万円

財源

自己負担額	4 万円
国保繰入金	9 万円
町負担額	17 万円



青年の健康診査 96 万円

保健福祉室

学校や職場等で健診を受ける機会がない、18歳から39歳までの方を対象に身体計測(腹囲を含む)・血圧測定・医師の診察・血液検査のほか、町では貧血・心電図・眼底検査を上乗せしています。特定健康診査と同時実施しています。

主な経費

健康診査委託料	86 万円
電算委託料	10 万円

財源

自己負担	10 万円
国保繰入金	43 万円
町負担額	43 万円

健康づくり 5 万円

推進協議会 保健福祉室

医師などの、専門家、地区組織の代表者、一般住民の方々から構成され、保健福祉班で行っている衛生事業の報告、次年度の事業の進め方、見直しなどについて協議しています。

主な経費

報償費	5 万円
-----	------

財源

町負担額	5 万円
------	------

乳児相談 8 万円

保健福祉室

4・7・12か月のお子さんを対象に、身体計測及び保健師・管理栄養士・歯科衛生士による個別相談を月1回実施しています。

主な経費

賃金(臨時歯科衛生士)	6 万円
指導用冊子など	2 万円

財源

町負担額	8 万円
------	------

在宅訪問歯科 8 万円

保健事業 保健福祉室

在宅でおおむね65歳以上の寝たきり状態で、歯科医院を受診することが困難な方を対象に、歯科医師が訪問して、口腔内診察及び義歯使用方法等の保健指導を行います。

主な経費

委託料	8 万円
-----	------

財源

町負担額	8 万円
------	------

母子健康手帳 4 万円

保健福祉室

妊娠の届出をした方に母子健康手帳を交付しています。

主な経費

母子健康手帳代	4 万円
---------	------

財源

町負担額	4 万円
------	------

1歳6か月児健診 28 万円

保健福祉室

1歳6か月以上2歳未満のお子さんを対象に、内科・歯科診察、身体計測及び保健師・管理栄養士・歯科衛生士・育児相談員による個別相談を年3回実施しています。

主な経費

賃金(栄養士・育児相談員・ 歯科衛生士)	11 万円
報償費(医師)	15 万円
指導用冊子など	2 万円

財源

町負担額	28 万円
------	-------

3歳児健診

38 万円

保健福祉室

3歳以上4歳未満のお子さんを対象に、内科・歯科診察、身体計測、尿検査、視力・聴力検査及び保健師・管理栄養士・歯科衛生士・育児相談員に個別相談を年3回実施しています。

主な経費

賃金(歯科衛生士・保健師・ 栄養士・育児相談員)	11 万円
報償費(医師)	18 万円
指導用冊子など	2 万円
(尿検査)委託料	7 万円

財源

町負担額	38 万円
------	-------



子ども医療助成事業 2,126 万円

保健福祉室

中学校3年生までを対象に医療費(一部を除く)を助成します。保護者負担額は無料です。

主な経費

審査支払事務手数料	62 万円
システム使用料	57 万円
扶助費	2,007 万円

財源

県補助金	722 万円
町負担額	1,404 万円

妊婦乳児健診

476 万円

保健福祉室

妊婦・乳児を対象に医療機関に委託して行う一般健康診査を行っています。助成回数は妊婦が14回(平成21年度より)、乳児が2回です。

主な経費

健康診査委託料	448 万円
審査支払事務手数料	7 万円
扶助費	21 万円

財源

県補助金	140 万円
町負担額	336 万円

結核・精神病医療 助成事業

726 万円

保健福祉室

結核性疾病及び精神障害で長期療養を必要とする方に対して、医療費の助成をしています。助成割合は同一世帯の住民税所得割の合計額により10割・5割又は3割のいずれかになります。

主な経費

結核・精神病医療費助成金	726 万円
--------------	--------

財源

国保繰入金	581 万円
町負担額	145 万円

予防接種

1,706 万円

保健福祉室

予防接種法に基づく接種及び任意接種のうち町が必要と認める接種を実施しています。麻しん風しん混合及び高齢者インフルエンザは、契約の医療機関において個別接種し、それ以外は保健センターで集団接種を実施しています。

実施している予防接種

【乳幼児】BCG、ポリオ、ジフテリア・百日咳・破傷風混合、日本脳炎、麻しん・風しん混合、ヒブ、肺炎球菌

【小・中・高生】日本脳炎、ジフテリア・破傷風混合、子宮頸がん、麻しん・風しん混合

【高齢者】インフルエンザ

主な経費

賃金(看護師)	24 万円
報償費(医師)	185 万円
消耗品(予防接種用機材)	10 万円
印刷製本費(インフルエンザ予診票)	5 万円
ワクチン	454 万円
電算委託料	19 万円
個別接種委託料	767 万円
新型インフルエンザ扶助費	242 万円

財源

県補助金	457 万円
国保繰入金	166 万円
町負担額	1,083 万円



食生活改善推進事業

50 万円

保健福祉室

町民の健康の維持・増進また、豊かな食生活を目指して研修を重ね、お子さんから高齢者までを対象とした各種事業や地域住民への研修内容の伝達をしています。

主な経費

委託料(活動費)	50 万円
----------	-------

財源

国保繰入金	25 万円
町負担額	25 万円

特定健康審査、

1,287 万円

特定保健指導

保健福祉室

生活習慣病の前段階であるメタボリックシンドロームに着目し、長南町国民健康保険加入の40歳から74歳までの方を対象に実施しています。健診項目は身体計測(腹囲を含む)・血圧測定・医師の診察・血液検査のほか、町では、貧血・心電図・眼底検査を上乘せしています。健診後該当者には特定保健指導(継続的支援)を実施しています。

主な経費

賃金(保健師、栄養士)	2 万円
消耗品	20 万円
郵便料	34 万円
支払事務手数料	24 万円
システム回線使用料	7 万円
電算委託料	32 万円
健診、保健指導委託料	1,168 万円

財源

自己負担額	105 万円
国保繰入金	1,182 万円

老人ホーム入所

1,512 万円

保健福祉室

65歳以上の方で、居宅で生活することが困難な高齢者を入所措置し、生活指導、機能の減退を防ぐための指導を行います。

主な経費

老人保護入所費	1,512 万円
---------	----------

財源

自己負担金	143 万円
町負担額	1,369 万円

後期高齢者健診 132 万円

保健福祉室

千葉県後期高齢者医療広域連合から委託を受けて実施しています。生活習慣病の早期発見・早期治療を目的に、75歳以上で、生活習慣病で治療中の方を除いた希望者に実施しています。健診項目は身体計測（腹囲を含む）・血圧測定・医師の診察・血液検査のほか、町では、貧血・心電図・眼底検査を上乗せしています。

主な経費

後期高齢者健診郵便料	4 万円
後期高齢者健診電算委託料	3 万円
後期高齢者健診委託料	125 万円

財源

受託収入（県広域連合）	92 万円
町負担額	40 万円

老人クラブ活動補助金 147 万円

保健福祉室

老人クラブ活動費に補助します。
（老人クラブ数 16クラブ）

主な経費

老人クラブ活動補助金	147 万円
------------	--------

財源

県負担額	73 万円
町負担額	74 万円

集会施設整備事業 補助金 50 万円

保健福祉室

地元で管理している集会施設に対し、新築、増築及び修繕費用の一部について、補助します。

主な経費

集会所工事補助金	50 万円
----------	-------

財源

町負担額	50 万円
------	-------

長寿祝金 270 万円

保健福祉室

長寿の節目を迎えた皆さんをお祝いするためにお祝い金を支給します。（満80歳は5万円、満85歳・満90歳・満95歳・満100歳以上は1万円、かぞえ100歳は3万円）

主な経費

長寿祝金	270 万円
------	--------

財源

町負担額	270 万円
------	--------



緊急通報装置の貸出 152 万円

保健福祉室

ひとり暮らしの老人等に緊急通報装置を設置し、急病や事故などの緊急時に備えます。

主な経費

緊急通報システム事業	152 万円
------------	--------

財源

町負担額	152 万円
------	--------

出産祝金 300 万円

保健福祉室

長南町に1年以上住所を有し、新生児とともに3年以上定住の意志のある方に、出産祝金を支給します。

主な経費

出産祝金（1子当り10万円）	300 万円
----------------	--------

財源

町負担額	300 万円
------	--------

児童クラブ育成事業 94 万円

保健福祉室

町内の小学校に就学している1年生から3年生までの児童で保護者が労働に従事している等の場合に、放課後から午後6時30分まで児童を預けることができます。

主な経費

児童クラブ運営費 94 万円

財源

県負担額 62 万円
町負担額 32 万円

障害者（児）自立支援事業 1億571 万円

保健福祉室

障害の種別（身体、知的、精神）にかかわらず、障害のある人たちが必要とするサービスを利用できるように仕組みを一元化し、地域で自立して生活できるよう支援する制度です。

主な経費

介護給付費等扶助費 8,022 万円
自立支援医療費扶助費 78 万円
補装具給付費 70 万円
知的障害者生活ホーム助成費 169 万円
障害者医療費助成費 2,044 万円
障害者グループホーム等助成費 83 万円
福祉タクシー助成 25 万円
障害者関係委託事業 12 万円

（障害程度区分認定調査、
障害者機能訓練事業）

ふれあい事業委託 68 万円

財源

国負担額 4,085 万円
県負担額 3,190 万円
町負担額 3,289 万円
自己負担額 7 万円

ひとり親家庭等 72 万円

医療扶助

保健福祉室

ひとり親家庭等の18歳までの子供と保護者に対し、医療保険の自己負担を扶助します。

主な経費

ひとり親家庭等医療扶助費 72 万円

財源

県負担額 36 万円
町負担額 36 万円

広域市町村圏組合 病院事業 4,755 万円

保健福祉室

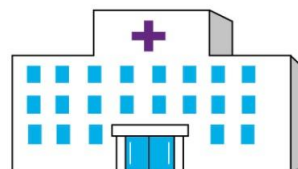
長生郡市内の住民の健康保持に必要な医療を提供するために、公立長生病院の運営に要する負担金です。

主な経費

負担金 4,755 万円

財源

町負担額 4,755 万円



国民健康保険特別会計

11億5,880 万円

税務住民室

国民健康保険は、病気やケガに備えて加入者が保険税を納め、万一のときの医療費などにあてて「助け合い」の制度です。

職場の社会保険に加入している人とその扶養家族、後期高齢者医療制度の被保険者および生活保護を受けている世帯の人以外は、国民健康保険に加入しなければなりません。

平成23年2月末現在の被保険者数は2,801人、1,559世帯となっています。

主な経費

医療給付事業費	7億8,507 万円
保健事業費	3,204 万円
後期高齢者支援金(後期高齢者医療にかかる一部を負担)	1億2,665 万円
介護納付金(介護費用にかかる一部を負担)	5,933 万円
共同事業拠出金	1億2,090 万円
総務費(人件費、委託料、リース料など)	3,181 万円
その他の経費	300 万円

財源

国民健康保険税	3億1,050 万円
国負担額	2億8,527 万円
県負担額	5,066 万円
国・県以外の負担額(国保連合会等)	4億647 万円
町負担額	7,590 万円
繰入金(財政調整基金)	1,000 万円
繰越金(前年度繰越金)	2,000 万円

主な事業内容

①国民健康保険医療給付事業

7億8,507 万円

税務住民室

国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、医療費の一部を負担します。

主な経費

医療費(医者にかかったときの費用)	6億9,700 万円
高額療養費(医療費が高額になったとき)	7,890 万円
出産育児一時金(出産したとき42万円を支給)	504 万円
葬祭費(亡くなったときに5万円支給)	125 万円
その他の経費	288 万円

財源

国民健康保険税	1億5,978 万円
国負担額	2億1,606 万円
県負担額	4,396 万円
国・県以外の負担額(国保連合会等)	2億9,594 万円
町負担額	5,526 万円
繰入金(財政調整基金)	1,000 万円
繰越金(前年度繰越金)	407 万円

主な事業内容

②国民健康保険 保健事業

3,204 万円

税務住民室

【特定健康診査等事業、各種がん検診等事業】

事業にかかる経費を国民健康保険特別会計から一般会計へ繰出しています。

【人間ドック助成事業】

20歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象に人間ドックの助成を行います。

国保負担 検査費用の7割 限度額 80,000円

【医療費通知の送付】

国民健康保険加入者が病院などで受診した日と医療費を、確認のため年3回お知らせしています。

主な経費

特定健康診査等事業繰出金	1,182 万円
各種がん検診等事業繰出金	1,425 万円
人間ドック助成事業	526 万円
医療費通知	21 万円
その他の経費	50 万円

財源

国民健康保険税	2,762 万円
国負担額	264 万円
県負担額	178 万円

後期高齢者医療特別会計

9,600 万円

税務住民室

平成20年4月から75歳以上の人(一定の障害のある人は65歳以上)は、これまで加入していた保険(国民健康保険・職場の健康保険・共済組合・船員保険)から脱退し、新たに後期高齢者医療制度に加入します。

この事業では、運営主体の千葉県後期高齢者医療広域連合への負担金、人間ドック助成金を支払います。

・人間ドック助成事業

75歳以上の後期高齢者医療加入者を対象に人間ドックの助成を行います。

町負担 検査費用の7割 限度額 80,000円

主な経費

千葉県後期高齢者医療 広域連合納付金	9,229 万円
人間ドック助成金	98 万円
その他事務経費	273 万円

財源

保険料	6,383 万円
広域連合	96 万円
町負担額	3,031 万円
繰越金(前年度繰越金)	90 万円

後期高齢者医療事業

1億4,987 万円

税務住民室

千葉県後期高齢者医療広域連合へ医療費分の負担金の支払いと、人間ドック助成金や事務経費を一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰出します。

主な経費

千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 (医療費分)	1億1,036 万円
(事務費分)	920 万円
人間ドック助成金などの繰出金	3,031 万円

財源

県負担額	2,104 万円
町負担額	1億2,883 万円

介護保険特別会計

10億5,390 万円

保健福祉室

介護保険は、加齢による病気等で介護や日常生活の支援が必要となった人について、その人が持つ心身の能力を活かし自立した日常生活を営めるように、必要なサービスを総合的・一体的に提供することを目的としています。

主な経費

介護保険給付事業	10億1,257 万円
介護保険地域支援事業	1,194 万円
総務費(人件費、委託料、使用料など)	2,838 万円
その他経費	101 万円

財源

介護保険料	1億3,943 万円
国負担額	2億6,112 万円
県負担額	1億6,605 万円
支払基金	3億481 万円
基金	2,386 万円
繰越金	100 万円
町負担額など	1億5,763 万円

主な事業内容

介護保険給付事業

10億1,257 万円

保健福祉室

介護保険は、認定者が心身状態の軽減や悪化の防止を目的として、利用するサービスに対して給付を行います。

主な経費

居宅介護(予防)サービス給 3億4,679 万円
付費(家で使うサービス)

地域密着型介護サービス給 7,360 万円
付費(認知症高齢者の施設
サービス)

施設介護サービス給付費 4億7,969 万円
(施設入所でのサービス)

居宅介護(予防)サービス計 1億1,249 万円
画給付費(介護サービス計
画作成料)など

財源

介護保険料	1億6,003 万円
国の負担額	2億5,714 万円
県の負担額	1億6,406 万円
支払基金	3億 377 万円
町の負担額	1億2,757 万円

介護保険地域支援事業

1,194 万円

保健福祉室

高齢者ができるだけ住み慣れた町で自分らしい生活を送ることができるように、要支援・要介護状態になる前から、一人ひとりの状況に応じた予防対策を図ること等を目的として地域支援事業を実施していきます。

主な経費

介護予防事業	370 万円
包括的支援事業	824 万円

財源

介護保険料	225 万円
国の負担額	399 万円
県の負担額	199 万円
支払基金	104 万円
町の負担額	267 万円

国民年金

209 万円

税務住民室

国民年金(自営業・学生・無職等の方)は、20歳から60歳になる前月まで、全ての国民が加入して保険料を支払います。一定の年齢に達すると生涯にわたって年金を受け取ることができます。

基礎年金の給付は、国民年金保険料、厚生年金保険(一般の企業に勤めている人)・共済組合(公務員)で保険料を出し合ったものと、国からの負担金で賄われています。国民年金は、現在働いている世代が納める保険料により、給付を受ける世代を支えるという「世代間の支え合い」のしくみになっています。

主な経費

国民年金に関する経費 209 万円

財源

国負担額 209 万円

保育所運営事業

3,935 万円

保育所

保育所は仕事など自宅で保育できない場合、生後6カ月から就学前までの児童を保育しています。定員は250名です。

平成23年度の児童数は141名です。

主な経費

保育所維持管理費(委託料・使用料・保険料等)	214 万円
児童の給食材料費・保育教材費など	1,456 万円
送迎バス委託料	1,169 万円
管外委託料(他町村の保育所へ)	194 万円
臨時職員賃金など	886 万円
県保育協議会負担金など	16 万円

財源

保育料	2,978 万円
送迎バス利用料・給食費など	287 万円
町負担額	670 万円



一時保育他子育て支援事業

133 万円

保育所

保育所を利用していない家庭で、保護者の不定期的な仕事や病気、育児疲れなどにより、一時的に家庭での保育ができない場合に保育所で保育いたします。

また、園庭開放や親子で保育所行事への参加などを実施します。

主な経費

給食材料・保育教材費など	7 万円
臨時職員賃金など	126 万円

財源

一時保育利用料	40 万円
県の負担額	30 万円
町の負担額	63 万円

第5章 人と文化が輝く人間性豊かなまち（教育・体育・文化）

学習支援指導員配置 1,284 万円

学校教育室

学校教育の専門的科目に関する指導及び学力向上を目的として各小中学校に1名配置します。

主な経費

指導員報酬	957 万円
指導員社会保険料	296 万円
費用弁償(通勤費相当額)	31 万円

財源

町負担額	1,140 万円
社会保険料自己負担分	144 万円

国際理解教育事業 743 万円

学校教育室

民間委託により外国人を配置し、中学校英語科での指導や各小学校及び保育所での英語活動を行います。

主な経費

業務委託料	743 万円
-------	--------

財源

町負担額	743 万円
------	--------

キラリ輝く長雨っ子事業 350 万円

学校教育室

漢字能力検定事業、合同芸術鑑賞会、伝統芸能・文化の体験事業を行い、特色のある教育活動に取り組みます。

主な経費

補助金(小学校)	280 万円
〃 (中学校)	70 万円

財源

町負担額	350 万円
------	--------



教育費負担軽減 248 万円

補助事業

学校教育室

少子化対策の一助として小中学校に就学している児童生徒に係る教育費の一部を補助することにより、保護者の負担軽減を図ります。小学生4千円、中学生5千円(一人あたり)を補助します。

主な経費

教材購入費補助(小学校)	141 万円
〃 (中学校)	107 万円

財源

町負担額	248 万円
------	--------

海外交流研修事業 288 万円

学校教育室

町の次代を担う中学生を海外に派遣し、ホームステイを中心として文化や言語を異にする人々と交流し、国際感覚を育てます。

主な経費

旅行代金補助(参加者分)	219 万円
〃 (引率者分)	63 万円
手土産代	2 万円
講師謝礼	1 万円
委員報償	2 万円
国際電話料	1 万円

財源

町負担額	288 万円
------	--------

小学校連携教育事業 194 万円

学校教育室

児童生徒の減少対策として、送迎バスの借り上げを行い、授業や行事の合同開催による小学校間の連携を図ります。

主な経費

車借上げ料	194 万円
-------	--------

財源

町負担額	194 万円
------	--------

児童生徒健康診断 357 万円

学校教育室

小中学生の健康を保ち増進させるため、学校保健安全法に基づいた検診や検査を行います。

主な経費

結核検査委託料	8 万円
尿検査委託料	17 万円
曉虫検査委託料	5 万円
脊柱側弯症検査委託料	14 万円
小児生活習慣病検診委託料	28 万円
心電図委託料	18 万円
貧血検査委託料	13 万円
校医報酬・報償	254 万円

財源

町負担額	357 万円
------	--------

遠距離通学費 117 万円

補助事業

学校教育室

小中学校に通学する遠距離の児童生徒（小学生4km以上、中学生6km以上）に対して通学費を補助します。

主な経費

通学費補助（小学校）	56 万円
〃（中学校）	61 万円

財源

町負担額	117 万円
------	--------

情報教育の充実 1,774 万円

学校教育室

パソコン教室・普通教室への情報教育環境の充実を図ります。

主な経費

パソコンリース料（小学校）	1,288 万円
〃（中学校）	486 万円

財源

町負担額	1,774 万円
------	----------

就学援助 216 万円

学校教育室

経済的な理由により就学が困難な小中学生の保護者に対して、学用品や給食費などを援助します。

主な経費

新入学児童生徒学用品費	15 万円
学用品購入費	33 万円
通学用品費	3 万円
校外活動費	13 万円
修学旅行費	25 万円
医療費	11 万円
給食費	116 万円

財源

町負担額	216 万円
------	--------

私立幼稚園就園 292 万円

奨励費補助事業

学校教育室

所得状況に応じた保護者の経済的負担を軽減し、幼稚園教育の一層の普及・充実に図ります。

主な経費

保育料等補助	292 万円
--------	--------

財源

町負担額	224 万円
国負担額	68 万円

私立幼稚園 24 万円

園児補助事業

学校教育室

私立幼稚園に在籍する園児（4歳児及び5歳児）の保護者に対し、園児1人につき月額2千円を交付し、保護者の負担を軽減します。（私立幼稚園就園奨励費補助の交付を受ける保護者は対象外）

主な経費

保育料補助	24 万円
-------	-------

財源

町負担額	24 万円
------	-------

住民生活に光をそそぐ交付金事業

1,240 万円

学校教育室

中学校における生徒指導対策として学習支援員を配置し、生徒への教育相談をはじめ教職員と連携し、保護者への助言、生徒指導に関する情報収集・提供などを強化し、中学生の就学支援を図ります。

主な経費

指導員報酬	924 万円
指導員社会保険料	281 万円
費用弁償(通勤費相当額)	35 万円

財源

住民生活に光をそそぐ	
交付金基金	1,110 万円
社会保険料自己負担分	130 万円

給食所運営事業

5,833 万円

給食所

児童・生徒の心身の健全な発達のためにバランスの取れた栄養豊かな給食を提供しています。

主な経費

委員報酬・費用弁償	21 万円
臨時調理員賃金・費用弁償	503 万円
牛乳、お米などの給食材料費	3,533 万円
電気、ガス、水道料	755 万円
洗剤などの消耗品	137 万円
給食配送料	538 万円
ボイラーなどの施設点検料	199 万円
施設修繕費など	147 万円

財源

給食費	3,436 万円
町負担額	2,397 万円



社会教育委員会

13 万円

生涯学習室

町の社会教育の進展に寄与することを目的とするため委員会を設置しています。

委員数 16名

任期 2年

主な経費

委員の報酬・旅費	7 万円
県社会教育大会等負担金	6 万円

財源

町負担額	13 万円
------	-------

公民館の維持管理

590 万円

生涯学習室

住民の皆さんが学んだり、気軽な交流の場として利用していただくために、公民館の維持管理経費です。

主な経費

公民館運営審議会委員	7 万円
報酬・旅費	
作業員賃金	7 万円
プリンター・インク代等消耗品	12 万円
電気・ガス・水道料・電話料	359 万円
夜間管理委託料	35 万円
施設管理委託料	123 万円
事務機器使用料など	47 万円

財源

町負担額	587 万円
公民館使用料	3 万円

同和対策集会所 26 万円

運営事業

生涯学習室

集会所の適切な運営・管理を行っていきます。

主な経費

電気代・ガス代・水道料	6 万円
清掃用具等消耗品	2 万円
施設管理委託料など	5 万円
委員報酬・費用弁償など	13 万円

財源

町負担額	26 万円
------	-------

文化祭 4 万円

生涯学習室

日頃の文化活動発表の場として、町教育委員会と長南町文化協会の共催により、毎年秋に町民文化祭を開催しています。

主な経費

文化功労表彰・文化奨励表彰の記念品代	2 万円
表彰状の筆耕料	1 万円
体験講座のための材料代	1 万円

財源

町負担額	4 万円
------	------

人権講演会 5 万円

生涯学習室

人権尊重や人権問題について理解を深め、更なる人権意識の向上に努めることを目的とするため講演会を開催しています。

主な経費

講師報償費	5 万円
-------	------

財源

町負担額	5 万円
------	------

わくわく体験クラブ 59 万円

生涯学習室

家庭、学校及び地域社会が一体となってそれぞれの教育機能を発揮し、子ども達がゆとりあふれる生活の中で、自ら考え主体的に判断し行動するための資質や能力の育成を目的としています。

社会科見学/工作教室/クッキング教室/お菓子作り教室など年6回を実施しています。

主な経費

講師報償費	17 万円
材料代	1 万円
パソコン講習委託料	41 万円

財源

町負担額	59 万円
------	-------

公民館主催教室 75 万円

生涯学習室

住民の皆さんが生きがいと親しみを求めて共に学び、共に親しみ、より充実した時間を過ごすことを目的として、下記教室を開催しています。

1. だれでも学べる教室
子育て教室、3B体操教室、ふるさと産品教室
2. 生涯学習教室
料理教室、野菜園芸教室、民謡教室、ビーズ教室、リンパ体操教室、歴史教室など

主な経費

講師報償費	75 万円
-------	-------

財源

町負担額	75 万円
------	-------

図書室利用促進 47 万円

生涯学習室

図書電算システムを新しく整備し、図書の利用増進を図ります。

主な経費

図書電算システム購入代	14 万円
図書データ変換・登録委託	33 万円

財源

町負担額	47 万円
------	-------

子ども祭り 5 万円

生涯学習室

次代を担う子どもたちが健やかに育つことを願い、地域諸団体と協力して5月3日に開催します。

主な経費

昼食費	3 万円
材料代、消耗品	2 万円

財源

町負担額	5 万円
------	------

子ども会の活動 12 万円

生涯学習室

町内における地域子ども会の活動方針、行事運営、対外活動などについて協議し、子ども会及び育成会の発展充実を図ることを目的に活動します。

主な経費

町子ども会補助金	12 万円
----------	-------

財源

町負担額	12 万円
------	-------



町PTA連絡協議会 8 万円 補助事業

生涯学習室

単位PTAの自主性にのっとり、相互の連絡を密して長南町PTA活動の向上を図るために補助金を交付します。

主な経費

連絡協議会補助金	8 万円
----------	------

財源

町負担額	8 万円
------	------

7歳児合同祝い 6 万円

生涯学習室

町内就学前児童を一同に会し、7歳児のお祝いを実施します。

主な経費

参加児童報償費	6 万円
---------	------

財源

町負担額	6 万円
------	------

成人式の開催 26 万円

生涯学習室

成人になったことの自覚と、人生の記念として、自ら生き抜こうとする新成人を祝い励ますために式典を開催します。

実行委員会を組織し、成人式の内容等を協議します。

主な経費

記念品、写真代	26 万円
---------	-------

財源

町負担額	26 万円
------	-------



青少年問題協議会 3万円

生涯学習室

青少年の指導、育成、保護等のため関係行政機関との連絡調整を行うために設置しています。

委員数 8名
任期 2年

主な経費

委員報償費	2万円
委員旅費	1万円

財源

町負担額	3万円
------	-----

長南町文化協会 63万円

補助事業 生涯学習室

町民の生涯学習活動支援の一環として、長南町文化協会に補助金を支出しています。

主な経費

長南町文化協会補助金	63万円
------------	------

財源

町負担額	63万円
------	------

青少年相談員 72万円

連絡協議会 生涯学習室

地域の青少年の健全育成のために青少年相談員を設置しています。

主な活動は「児童キャンプ」「子ども祭in長南」「スポレク大会」などです。

主な経費

合同宿泊体験事業	15万円
子ども祭in長南	8万円
美化作業運動	5万円
町民文化祭	8万円
長生地域「つどい大会」	3万円
スポレク大会	6万円
相談員活動報償	24万円
東上総地区青少年相談員連絡協議会負担金	2万円
会議費	1万円

財源

町負担額	50万円
繰越金・負担金・その他収入	22万円

袖風保存会補助 15万円

生涯学習室

町文化財に指定された伝統ある郷土の文化遺産「長南袖風」を普及させ、後世に伝えるために補助金を交付します。

主な経費

補助金	15万円
-----	------

財源

町負担額	15万円
------	------



文化財保護事業

377 万円

生涯学習室

町内に遺された貴重な文化財を保護・活用し、町の歴史・文化を後世に継承するための事業です。主な内容として、文化財を守るための巡視調査、指定文化財の保存管理のための報償・助成、発掘調査で出土した埋蔵文化財の整理作業などがあります。

主な経費

文化財審議会(報酬・交通費)	3 万円
文化財巡視調査賃金	3 万円
発掘出土資料整理賃金	140 万円
作業員の交通費・保険料	12 万円
指定文化財所有者への管理報償	27 万円
文化財整理等の消耗品	3 万円
例規集追録代	2 万円
県史跡「能満寺古墳」保護のための周辺土地借上代	4 万円
重文「笠森寺観音堂」の防災設備管理補助金	4 万円
重文「笠森寺観音堂」耐震診断事業補助金	179 万円

財源

町負担額	375 万円
県支出金	2 万円



資料館管理運営事業

15 万円

生涯学習室

町の歴史文化の発信基地である郷土資料館、教育資料館の管理・運営をします。

主な経費

展示替等作業賃金	6 万円
町立東小学校の教育資料館管理に伴う報償	2 万円
火災保険料	5 万円
電気料・書籍購入費・県博協負担金等	2 万円

財源

町負担額	15 万円
------	-------

青少年健全育成事業

52 万円

海洋センター

スポーツ少年団、サッカー教室、武道教室等を通じて、青少年の健全育成を図ります。

主な経費

スポーツ少年団 講師報償費	14 万円
武道教室 講師報償費	29 万円
サッカー教室講師報償費	9 万円

財源

町負担額	42 万円
千葉県スポーツ振興基金 助成金	10 万円



夢にときめけ！
明日にきらめけ！

社会体育団体 育成支援事業

346 万円

海洋センター

各種団体の育成、活動リーダーの養成等指導体制の充実を図るため、町体育協会及び社会体育関係団体の活動を支援します。

主な経費

郡体育協会負担金	35 万円
県体育指導委員連合会負担金	1 万円
海洋クラブ補助金	3 万円
県B & G地域海洋センター 連絡協議会負担金	5 万円
町体育協会補助金	300 万円
県体育施設協会負担金	1 万円
県スポーツ少年団登録料	1 万円

財源

町負担額	346 万円
------	--------

社会体育施設 維持管理事業

608 万円

海洋センター

海洋センタープール・体育館・陸上競技場・野球場・テニスコートの維持管理を図ります。

主な経費

建物火災保険料	15 万円
傷害保険料	44 万円
プール用使用薬品等	25 万円
水道料	72 万円
電気料	190 万円
施設管理委託	262 万円

財源

町負担額	608 万円
------	--------

社会体育振興事業

414 万円

海洋センター

町民のスポーツ振興及び活動促進を図ります。

主な経費

体育指導委員報酬	35 万円
スポーツ振興運営委員報酬	3 万円
プール監視委託	350 万円
水泳教室指導業務委託	26 万円

財源

町負担額	414 万円
------	--------



第6章 共に助け合う、ふれあいのあるまち（行政・協働）

議会議員の活動 8,803 万円

議会事務局

年4回（2月、6月、9月、12月）開く定例会及び緊急に開く臨時会の会議が開催されます。

会議ごとの会議録の作成をしています。

議会報を年4回発行し、定例会、臨時会での一般質問や審議内容について掲載し、毎戸に配布しています。

主な経費

議員報酬、手当、共済費、旅費等	8,346 万円
議長交際費	70 万円
会議録作成	142 万円
議会報作成	57 万円
政務調査費交付金、県議長会等負担金	132 万円
消耗品その他	56 万円

財源

町負担額	8,803 万円
------	----------

区長、区長代理の報酬等 1,152 万円

総務室

地域と行政とのパイプ役としてご尽力いただいている区長及び区長代理の報酬、費用弁償です。

主な経費

区長、区長代理報酬	1,138 万円
費用弁償	14 万円

財源

町負担額	1,152 万円
------	----------

町長の交際費 140 万円

総務室

町長が町を代表して、または行政を進める上で町の利益を図るために必要と認められる外部の人、団体と交際をするときに使われる経費です。支出するときは、社会通念上妥当な範囲で、最小の金額にとどめるよう配慮してします。

主な経費

香典、見舞い、祝儀、会費	140 万円
--------------	--------

財源

町負担額	140 万円
------	--------

監査委員の活動 76 万円

議会事務局

監査委員が町の予算執行などの監査を行うための経費です。

主な経費

監査委員報酬、費用弁償	62 万円
長生郡監査委員連絡協議会負担金	3 万円
消耗品その他	11 万円

財源

町負担額	76 万円
------	-------

建設委員会 14 万円

企画財政室

町長の諮問に応じ長南町建設計画の調整その他実施に関し、必要な調査及び審議を行うための委員会に係る経費です。

主な経費

委員13名の報酬・費用弁償	14 万円
---------------	-------

財源

町負担額	14 万円
------	-------

役場職員の給与 8億1,616万円

総務室

町長、副町長の特別職、役場職員の給料及び各手当とその管理を行うための経費です。

総数 135名

主な経費

特別職給与等	2,371 万円
特別職共済費	382 万円
職員給与等	6億4,843 万円
職員共済費	1億3,926 万円
給与電算処理経費	94 万円

財源

町負担額	8億1,616 万円
------	------------

職員の研修費 30 万円

総務室

公務員としての資質や基礎能力を高めるため、各種研修に参加し、専門的知識や技術能力の向上を図るため、実施しています。

主な経費
研修負担金 30 万円

財源
町負担額 30 万円

ホームページ 59 万円

企画財政室

町ホームページには、町政に関する最新情報や、施設の紹介、役場への届出や手続きの方法を紹介するなど、くらしに便利な情報を掲載しています。

◆町ホームページアドレス
(P C)<http://www.town.chonan.chiba.jp/>
(携帯)<http://www.chonan.info/>

主な経費
HP管理運営業務委託料 59 万円

財源
町負担額 59 万円

長南町例規集の作成 328 万円

総務室

町の条例や規則などのデータ管理、更新や例規集の単行本を作成するための費用です。

主な経費
例規集システム委託料 328 万円

財源
町負担額 328 万円

わかりやすい予算書 30 万円

企画財政室

わかりやすい予算書を作成するための経費です。

主な経費
印刷製本費 30 万円

財源
町負担額 30 万円

電子申請・届出サービス 2 万円

企画財政室

町への申請手続を、自宅や職場のパソコンからインターネットで行うサービスを行っています。

なお、現在申請できる手続きは11種類です。

主な経費
システム使用料等 2 万円

財源
町負担額 2 万円

公有財産台帳 1,421 万円

整備業務委託 企画財政室

町の町有財産について、調査を実施し、正確な公有財産台帳の整備を図ります。

主な経費
業務委託料 1,421 万円

財源
県補助金 1,421 万円

役場庁舎・設備の保守管理 1,658 万円

総務室

役場の庁舎に係る光熱水費や庁舎内外施設の保守管理委託料及び清掃用具等の使用料です。

主な経費

電気・ガス・水道料	828 万円
修繕料	100 万円
清掃委託料	356 万円
浄化槽保守委託料	27 万円
空調設備保守委託料	206 万円
消防設備委託料	31 万円
町有建物保険料	31 万円
清掃用具使用料	12 万円
蛍光管、ゴミ袋等消耗品	30 万円
その他の管理委託料	37 万円

財源

町負担額 1,658 万円

庁舎内電話使用料 521 万円

総務室

庁舎内電話の通話料及び内線電話のリース、管理委託料の経費です。

主な経費

通話料(インターネット利用料含)	350 万円
内線電話管理委託料	38 万円
内線電話リース料	133 万円

財源

町負担額 521 万円

共通事務用品費 150 万円

総務室

役場で使用する事務用品やコピー用紙などを購入するための共通経費です。

主な経費

事務用消耗品	150 万円
--------	--------

財源

町負担額 150 万円

事務機器保守管理 2,083 万円

総務室

共有で使用するコピー機や印刷機及びパソコン、プリンターのリース料と使用料です。また、大型コンピュータの保守委託料に係る経費です。

主な経費

コピー・印刷機使用料	681 万円
パソコン、プリンター使用料	705 万円
セキュリティ対策費	36 万円
大型コンピュータ保守委託	623 万円
事務機器修理代	30 万円
その他の管理委託料	8 万円

財源

町負担額 2,083 万円



公有車の管理 325 万円

総務室

総務室で管理している公有車・町民バス(ゆたか号、べにばな号)の維持管理に係る経費です。

主な経費

公有車燃料費	140 万円
公有車整備代	100 万円
公有車保険料	59 万円
重量税	24 万円
その他の経費	2 万円

財源

町負担額 325 万円

共通印刷製本費 60 万円

総務室

役場で使用する封筒の印刷や保存用ファイルなどを購入するための経費です。

主な経費

封筒印刷、フィルム購入	60 万円
-------------	-------

財源

町負担額 60 万円

共通通信費 450 万円

総務室

役場から発送する郵便や宅急便の経費です。

主な経費
郵便料 450 万円

財源
町負担額 450 万円

平成24年経済 35 万円

センサス活動調査 企画財政室

日本の産業分野における全ての事業所及び企業の経済活動の実態を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として調査を行います。

主な経費
調査員報酬 30 万円
消耗品費 4 万円
調査員報償・旅費など 1 万円

財源
県負担額 35 万円

自衛隊父兄会 8 万円

総務室

郷土出身の自衛隊員の慰問と激励のため、自衛隊の行う広報、諸行事に協力しています。

主な経費
自衛隊父兄会活動補助金 8 万円

財源
町負担額 8 万円

共通書籍購入費 135 万円

総務室

役場が購買している新聞や購読物、法令関係書物の追録加除に係る経費です。

主な経費
新聞、書籍 32 万円
法令関係追録加除 103 万円

財源
町負担額 135 万円

長南フェスティバル 231 万円

企画財政室

町民の融和を目的として、11月3日(文化の日)に毎年、実施しています。

農林業祭/商工まつり/文化祭/健康ひろば/環境ひろばなどのイベントを同時開催することにより、幅広い年齢層の集客を図っています。

主な経費
会場設営委託料 154 万円
参加者報償費 11 万円
公演報償費 35 万円
昼食費 7 万円
チラシなどの印刷費 9 万円
紅花種などの消耗品 8 万円
入場者障害保険料など 7 万円

財源
町負担額 231 万円

自衛隊協力会 13 万円

総務室

自衛隊の防衛意識の高揚を図るため、概ね2年に1回、自衛隊駐屯地に研修視察を行っています。

主な経費
自衛隊協力会活動補助金 13 万円

財源
町負担額 13 万円

戸籍・住民票に 関する事務経費 1,806 万円

税務住民室

戸籍・住民票・印鑑証明などの届出、申請の受付や発行事務を行います。

主な経費

電算システム委託料	880 万円
電算システム借上料	868 万円
事務経費	58 万円

財源

戸籍証明手数料	243 万円
住民票等証明手数料	108 万円
印鑑登録証明手数料	104 万円
国・県委託金	6 万円
町負担額	1,345 万円

住民基本台帳 ネットワークシステム経費 466 万円

税務住民室

住民基本台帳カードの交付や住所地以外での住民票の広域交付、転入届の簡略化など、国が進める住民基本台帳ネットワークシステム事業を円滑に行うための経費です。

主な経費

住民基本台帳ネットワークシステム委託料	151 万円
住民基本台帳ネットワークシステム借上料	254 万円
住民基本台帳カード発行委託料	3 万円
公的個人認証システム機器購入費	58 万円

財源

住民基本台帳カード発行手数料	1 万円
町負担額	465 万円

税金の課税や徴収に関する事務経費 3,443 万円

税務住民室

町民税や固定資産税などを公平に課税し、公正に徴収し、適正に処理するために必要な経費です。

主な経費

電算事務委託料	1,482 万円
税務事務システム使用料	1,229 万円
納期前納付報奨金	514 万円
口座振替委託料	48 万円
その他経費	170 万円

財源

県委託金	318 万円
延滞金	30 万円
町負担額	3,095 万円

選挙管理委員会 153 万円

総務室

議会において選挙された4人の委員で構成され、町議会議員及び長の選挙、国の衆参両院議員の選挙、千葉県議会の議員及び知事の選挙、その他農業委員会委員の選挙の執行管理をおこなっています。

また、選挙人名簿の登録会議を3月、6月、9月、12月の年4回、それ以外の月に定例会議を行っています。

主な経費

委員報酬費用弁償等	87 万円
例規集追録代等	9 万円
選挙人名簿電算委託料	54 万円
裁判員システム使用料	2 万円
その他経費	1 万円

財源

町負担額	153 万円
------	--------

選挙啓発

14 万円

総務室

選挙の目的や投票率の向上を図るため、選挙期間中に選挙管理委員による投票の呼びかけや町内事業所へ啓発活動を行っています。

また、成人式用にパンフレットの作成配布や町内の児童・生徒に選挙ポスター、標語を募集してコンクールに出展します。

主な経費

推進委員報償	5 万円
参加賞報償費	2 万円
成人式用啓発物資	7 万円

財源

町負担額	14 万円
------	-------

千葉県議会議員選挙

525 万円

総務室

千葉県議会議員の任期満了に伴う選挙の経費です。

主な経費

投票立会人等の報酬費用弁償	63 万円	財源	
事務従事者の手当等	245 万円	県支出金	323 万円
選挙諸用紙、啓発物資	35 万円	町負担額	202 万円
選挙従事者の弁当代等	25 万円		
入場券等郵送料	19 万円		
投票所等仮設電話料	16 万円		
選挙人名簿、入場券電算委託料	0 万円	(H22年度予算に計上したため)	
ポスター掲示板設置撤去委託料	26 万円		
第2投票所借上料	79 万円		
ポスター掲示板作成料	5 万円		
その他の経費	12 万円		

長南町議会議員選挙

827 万円

総務室

長南町議会議員の任期満了に伴う選挙の経費です。

主な経費

投票立会人等の報酬費用弁償	55 万円
事務従事者の手当等	275 万円
選挙諸用紙、啓発物資	96 万円
選挙従事者の弁当代等	24 万円
入場券等郵送料	99 万円
投票所等仮設電話料	16 万円
選挙人名簿、入場券電算委託料	46 万円
ポスター掲示板設置撤去委託料	26 万円
第2投票所借上料	79 万円
ポスター掲示板作成料	100 万円
その他の経費	11 万円

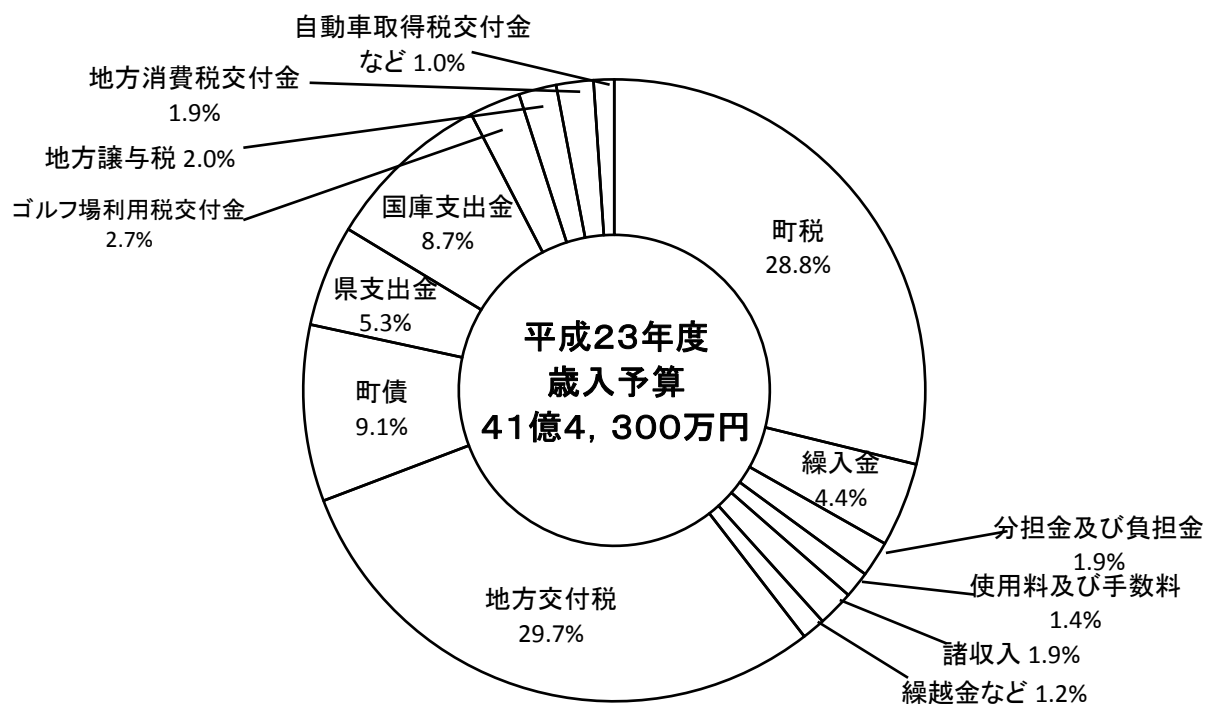
財源

町負担額	827 万円
------	--------

一般会計(歳入)

国の予算において、地域主権改革に沿った財源の充実を行うため、地方交付税は増額が見込まれますが、町税においては引き続き景気の低迷により、増収は見込めない状況にあるため、財政調整基金などの基金からの繰入金や、財源不足を補う地方債の活用により予算を編成しています。

予 算 科 目	平成23年度当初予算 41億4,300万円		平成22年度当初予算 37億8,000万円		増 減 額	増減率
町税	自主財源 (39.5%)	11億9,438万円	自主財源 (43.3%)	11億7,848万円	1,590万円	1.3 %
繰入金		1億8,118万円		2億3,837万円	△5,719万円	△ 24.0 %
分担金及び負担金		7,714万円		5,974万円	1,740万円	29.1 %
使用料及び手数料		5,687万円		5,606万円	81万円	1.4 %
諸収入		7,794万円		5,219万円	2,575万円	49.3 %
繰越金など		5,046万円		5,037万円	10万円	0.2 %
地方交付税	依存財源 (60.5%)	12億3,000万円	依存財源 (56.7%)	11億8,000万円	5,000万円	4.2 %
町債		3億8,000万円		2億6,300万円	1億1,700万円	44.5 %
県支出金		2億1,850万円		2億2,586万円	△736万円	△ 3.3 %
国庫支出金		3億6,131万円		1億7,550万円	1億8,581万円	105.9 %
ゴルフ場利用税交付金		1億1,000万円		1億1,500万円	△500万円	△ 4.3 %
地方譲与税		8,100万円		8,300万円	△200万円	△ 2.4 %
地方消費税交付金		8,000万円		6,600万円	1,400万円	21.2 %
自動車取得税交付金など		4,422万円		3,643万円	779万円	21.4 %



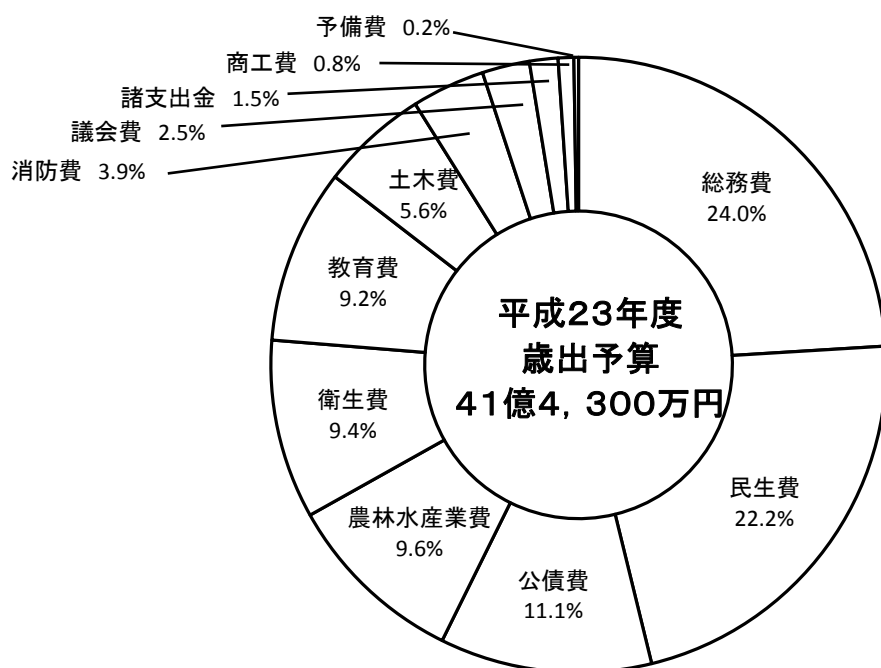
一般会計(歳出)

総務費では、「地上デジタル放送の無線共聴施設設置事業」の経費により、事業費が増加しています。その財源は、国庫支出金や地方債などのその他財源が約9割、町が負担する一般財源が約1割となっています。

教育費では、国からの交付金を活用し、中学校に学習支援指導員を配置して生徒の教育相談や保護者への助言等の修学支援をする「光をそそぐ交付金事業」を計上しています。

諸支出金では、過疎地域の指定を受けたことに伴って創設された、「過疎地域自立促進特別基金」への積立金を計上しています。

予 算 科 目	平成23年度当初予算 41億4,300万円	平成22年度当初予算 37億8,000万円	増 減 額	増減率
総務費	9億9,550万円	7億3,456万円	2億6,094万円	35.5 %
民生費	9億1,770万円	8億2,978万円	8,792万円	10.6 %
公債費	4億6,122万円	4億4,200万円	1,922万円	4.3 %
農林水産業費	3億9,637万円	4億4,298万円	△4,661万円	△ 10.5 %
衛生費	3億8,980万円	4億343万円	△1,363万円	△ 3.4 %
教育費	3億8,030万円	3億7,471万円	5,588万円	1.5 %
土木費	2億3,340万円	2億2,955万円	385万円	1.7 %
消防費	1億5,944万円	1億5,457万円	487万円	3.2 %
議会費	1億307万円	8,568万円	1,739万円	20.3 %
諸支出金	6,212万円	4,012万円	2,200万円	54.8 %
商工費	3,408万円	3,262万円	146万円	4.5 %
予備費	1,000万円	1,000万円	0	—— %



用語の説明

【歳入関係】

町税	町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税などです。
繰入金	積立金(基金)を取り崩したり、他会計から繰入れたお金です。
分担金及び負担金	一定の事業について特に利益を得る者から徴収するもので、保育料や老人福祉費負担金などです。
使用料及び手数料	公共施設等を利用した場合に徴収される施設使用料や、証明書等の交付を受けたときに利用者が負担した発行手数料等で、野球場使用料や印鑑証明手数料などです。
諸収入	他の収入科目に含まれないもので、延滞金や預金利子などです。
繰越金	前年度から持ち越したお金です。
財産収入	町が保有する財産に係る貸付や売払いによる収入です。
地方交付税	全国のどこの地域でも一定水準の行政サービスが受けられるように、国から配分されるお金です。
町債	一時的に多額のお金が必要なときなどに国などから借入れるお金です。
国・県支出金	特定の事業に対して国・県から交付されるお金です。
ゴルフ利用税交付金	ゴルフ場の利用者に対して課する税金です。
地方譲与税	国税として徴収した税を一定の基準に従って各市町村に譲与するもので、地方揮発油譲与税と自動車重量譲与税として町に配分されるお金です。
地方消費税交付金	地方消費税5%のうち1%分を都道府県間で精算し、その後の1/2が各市町村に配分されます。
自動車取得税交付金	県に納付された自動車取得税の約70%が各市町村に配分されます。
地方特例交付金	子ども手当の創設に伴う市町村負担の増加分や、自動車取得税の減税に伴う減収の一部などが特例交付金として町に配分されるお金です。
交通安全対策特別交付金	カーブミラー・ガードレールなどの交通安全施設の設置や管理のために国から町に配分されるお金です。
利子割交付金	金融機関等の利子の支払いを受けるときに課税される税の一部が町に配分されます。
配当割交付金	上場株式などの配当に係る県民税の一部が町に配分されます。
株式等譲渡所得割交付金	株式などの譲渡によって所得が発生した場合に税金がかかりますが、この一部が町に配分されます。

【歳出関係】

民生費	障害のある方や高齢者に対する福祉の充実、子育て支援の経費です。
総務費	庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などに関する経費です。
農林水産業費	農業委員会の経費や農業改善センターの維持管理費、ほ場整備など農林業に関する経費です。
公債費	町が借入れた地方債の償還に要する経費です。
衛生費	町民の健康管理、環境衛生の管理や、広域の水道・病院・ごみ処理・斎場に関する経費です。
教育費	教育委員会、学校教育、社会教育など、教育に関する経費です。
土木費	道路・橋梁などの道路整備や維持管理、町営住宅の修繕などに関する経費です。
消防費	広域市町村圏組合の消防全般に関する経費です。
議会費	議員の報酬や会議録作成など、議会運営に要する経費です。
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめた科目で、各基金に積立てる経費も含まれます。
商工費	商工業や観光の振興に要する経費です。
予備費	予想外の支出や予算を超過した支出へ対応するために準備しておく経費です。

電話番号等一覧表

室 名 等		電 話 番 号	F A X 番 号	メー ル ア ド レ ス
総務室	庶務行政班	46－2111	46－1214	soumu@town.chonan.chiba.jp
企画財政室	財政管財班	46－2112		zaisei@town.chonan.chiba.jp
	企画広報班	46－2113		kikaku@town.chonan.chiba.jp
政策室	政策班	46－3301		seisaku@town.chonan.chiba.jp
税務住民室	税務班	46－2118		zeimu@town.chonan.chiba.jp
	国保住民班			jumin@town.chonan.chiba.jp
保健福祉室	福祉介護班	46－2116		fukushi@town.chonan.chiba.jp
	包括支援センター	40－5901		houkatu@town.chonan.chiba.jp
	健康管理班	46－3392		kenko@town.chonan.chiba.jp
議会事務局		46－3390		gikai@town.chonan.chiba.jp
会計室	出納班	46－2117		kaikai@town.chonan.chiba.jp
産業振興室	農政班	46－3397	46－3406	sangyo@town.chonan.chiba.jp
	集排林務・商工観光班			
農業推進室	推進班	46－3397		nousui@town.chonan.chiba.jp
地域整備室	整備維持班	46－3394		kensetu@town.chonan.chiba.jp
	都市計画・環境整備班			toshi-keikaku@town.chonan.chiba.jp
				kankyo@town.chonan.chiba.jp
ガス事業室	ガス事業班	46－3401		gas@town.chonan.chiba.jp
農業委員会	総務班	46－3396		nougyo-iinkai@town.chonan.chiba.jp
学校教育室	学校教育班	46－3398		kyoiku-iinkai@town.chonan.chiba.jp
生涯学習室 (中央公民館)	生涯教育班	46－1194		syakai-kyoiku@town.chonan.chiba.jp
	文化振興班			
給食所		46－0531	kyusyoku@town.chonan.chiba.jp	
保育所		46－0934	46－0928	hoikusyo@town.chonan.chiba.jp
笠森霊園管理事務所	総務班	46－2115	46－3089	reien@town.chonan.chiba.jp
海洋センター	社会体育班	46－2860	46－2860	b&g@town.chonan.chiba.jp

発 行 千葉県長生郡長南町
編 集 長南町役場 総務課 企画財政室

